令和２年度（2020 年度）
区政モニターアンケート
調査報告書

港区の清掃・リサイクル事業について

令和３年（2021）３月

港　区

港区平和都市宣言

　かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

　私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

　このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つこどもたちに伝えることは私たちの務めです。

　私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

　　昭和６０年8月１５日

港　　区

目次

１　調査概要 3
（１）調査目的 3
（２）調査期間 3
（３）調査対象者 3
（４）調査設計 3
（５）調査方法 3
（６）回答状況 3
２　質問と集計結果 4
（１）フェイスシート 4
Ｆ１　年代 4
Ｆ２　職業 4
Ｆ３　世帯 5
Ｆ４　住居の形態 5
Ｆ５　居住年数 6
Ｆ６　居住地区 6
（２）各設問の集計結果 7
【問１】　ごみと資源の分別について 7
【問２】　品目ごとのごみの出し方について 10
＜新聞＞ 11
＜雑誌等＞ 12
＜段ボール＞ 14
＜紙パック＞ 15
＜その他再生可能紙（菓子箱等）＞ 17
＜飲食用びん類＞ 18
＜飲食用缶類＞ 20
＜ペットボトル＞ 21
＜容器包装プラスチック＞ 23
＜製品プラスチック＞ 24
＜乾電池＞ 26
＜衣類＞ 27
＜シーツ・カーテン＞ 29
【問３】　ごみ・資源の収集サービス全般についての満足度 31
【問４】　食品ロスという言葉を知っているかについて 36

【問５】　食品に対する態度について..... 39
＜賞味期限を過ぎた食品は、食べられるか否かを自分で判断して食べるようにしている＞ 39
＜調理の際には、食べきれる分の量を調理するようにしている＞..... 41
＜調理の際には、食材を使いきるようにしている＞..... 42
＜冷蔵庫の中の食材を把握している＞..... 44
＜食事の際には、食べ残しをしないようにしている＞..... 45
【問６】　プラスチックの分別について..... 47
【問７】　その他再生可能紙の出し方について..... 51
【自由意見】 54
３　資料　調査票 59

1　調査概要

(1)調査目的

区では、「港区一般廃棄物処理基本計画」に基づき、これまでもごみの減量や資源化を促進するための各種施策を展開してきました。

一方、区民のごみと資源の分別状況に関しては、９割以上の区民が「きちんと分別している」「だいたいは分別している」と回答している一方で、平成 30 年度に実施した排出実態調査では、可燃ごみ･不燃ごみに、紙類やプラスチック類などの資源が一定量含まれていることが確認されるなど、区民意識と排出実態にギャップが生じており、一層の分別意識の向上が不可欠となっています。

また、日本国内で約 640 万トン廃棄されている食品ロスについては、令和元年 10 月に食品ロス削減推進法が施行され、令和 12 年までに家庭系･事業系ともに食品ロス量を半減させることが数値目標として掲げられました。多様な主体が連携した上で、食品ロス削減の取組を推進していくことが求められています。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「新たな生活様式」の普及･定着により、家庭でのライフスタイルは変容しており、今後もごみ･資源の排出実態を注視する必要があります。

こうした家庭ごみを取り巻く環境の変化の中で、区が実施してきたごみの収集・資源循環施策に関する満足度や、資源とごみの分別に関する意識を伺い、区民サービスの向上に向けた今後の取組の参考にさせていただくため、本調査を実施しました。

(2)調査期間

令和２年 12 月 25 日（金）～令和３年１月 14 日（木）

(3)調査対象者

令和２年度区政モニター　30 名

令和２年度アンケート協力員　761 名

合 計 791 名

(4)調査設計

フェイスシート ６問

設問 ７問

(5)調査方法

郵送調査

(6)回答状況

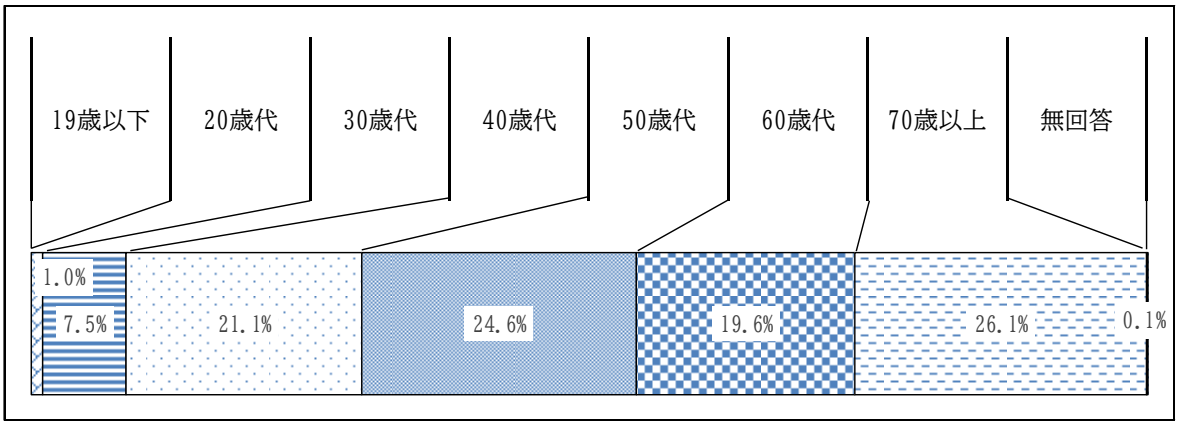
送付数 791 件 回収数 683 件 回収率 86.3%

【集計結果の見方】
・集計結果は百分率（単位：%）で表示し、小数第２位を四捨五入しました。
そのため、合計が 100%にならないものがあります。
・「ｎ」は回答数を表します。
・複数回答が有った設問に関しては、回答数を母集団で割ることで割合を計算しています。そのため、割合の合計が 100％を超えていることがあります。

2　質問と集計結果

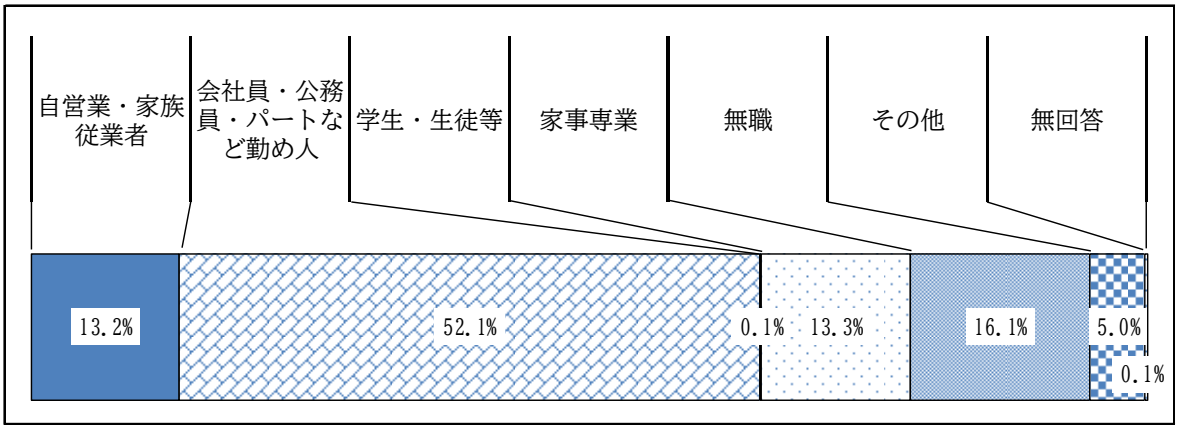
(1)フェイスシート

F1　年代



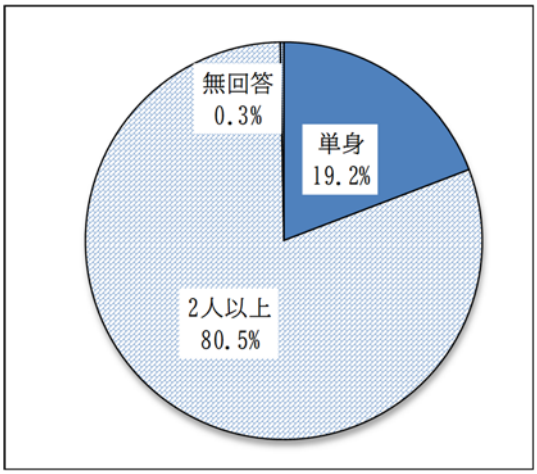
種別	合計	19 歳以下	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答
回答者数	683	0	7	51	144	168	134	178	1
割合	100.0%	0.0%	1.0%	7.5%	21.1%	24.6%	19.6%	26.1%	0.1%

F2　職業



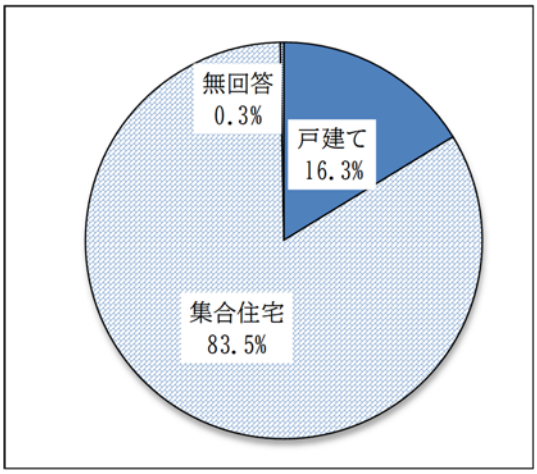
種別	自営業・家族従業者	会社員・公務員・パートなど勤め人	学生・生徒等	家事専業	無職	その他	無回答
回答者数	90	356	1	91	110	34	1
割合	13.2%	52.1%	0.1%	13.3%	16.1%	5.0%	0.1%

F3 世帯



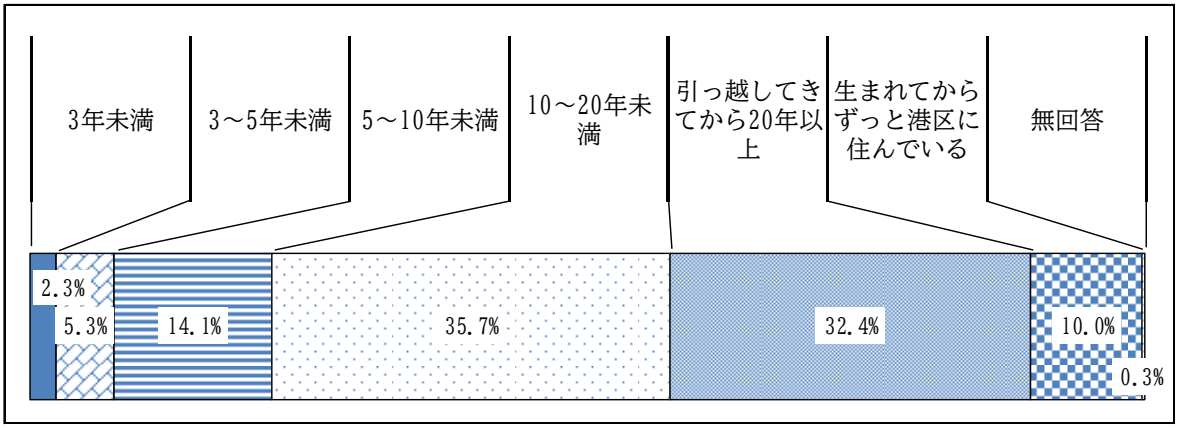
種別	合計	単身	2 人以上	無回答
回答者数	683	131	550	2
割合	100.0%	19.2%	80.5%	0.3%

F4 住居の形態



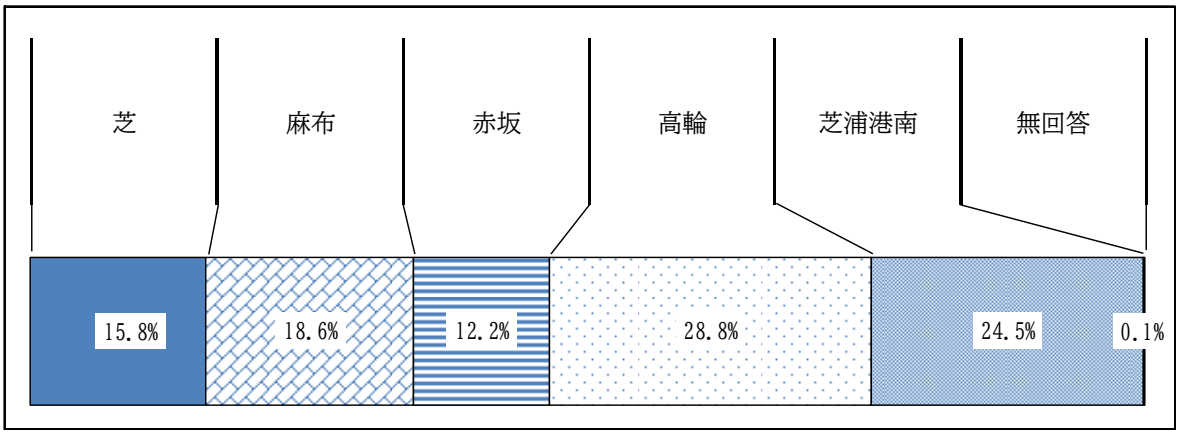
種別	合計	戸建て	集合住宅	無回答
回答者数	683	111	570	2
割合	100.0%	16.3%	83.5%	0.3%

F5 居住年数



種別	合計	3 年未満	3～5 年未満	5～10 年未満	10～20 年未満	引っ越してきてから 20 年以上	生まれてからずっと港区に住んでいる	無回答
回答者数	683	16	36	96	244	221	68	2
割合	100.0%	2.3%	5.3%	14.1%	35.7%	32.4%	10.0%	0.3%

F6 居住地区



種別	合計	芝	麻布	赤坂	高輪	芝浦港南	無回答
回答者数	683	108	127	83	197	167	1
割合	100.0%	15.8%	18.6%	12.2%	28.8%	24.5%	0.1%

(2)各設問の集計結果

【問1】 ごみと資源の分別について

【問1】 ごみの減量のためには、「分ければ資源」と言われるように、ひと手間加えていただくことが大切ですが、あなたはごみと資源を分別していますか？（○は１つ）

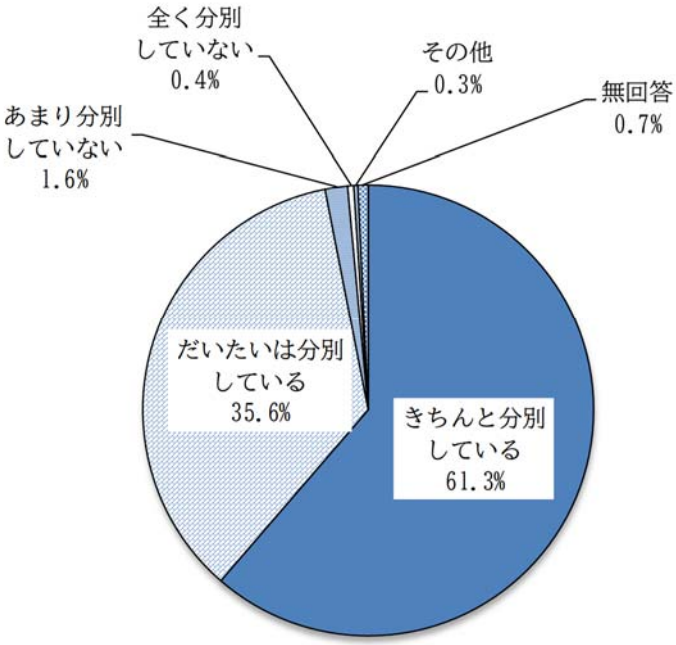
1.きちんと分別している　　2.だいたいは分別している

3.あまり分別していない　　4.全く分別していない

5.その他(具体的に　　)

「きちんと分別している」が61.3%と最も高く、次いで「だいたいは分別している」が35.6%となっています。一方で、「あまり分別していない」は1.6%、「全く分別していない」は0.4%でした。

グラフ１ ごみと資源の分別について(全体) n=683



種別	合計	きちんと分別している	だいたいは分別している	あまり分別していない	全く分別していない	その他(具体的に	無回答
回答者数	683	419	243	11	3	2	5
割合	100.0%	61.3%	35.6%	1.6%	0.4%	0.3%	0.7%

「その他」の回答（主なもの）

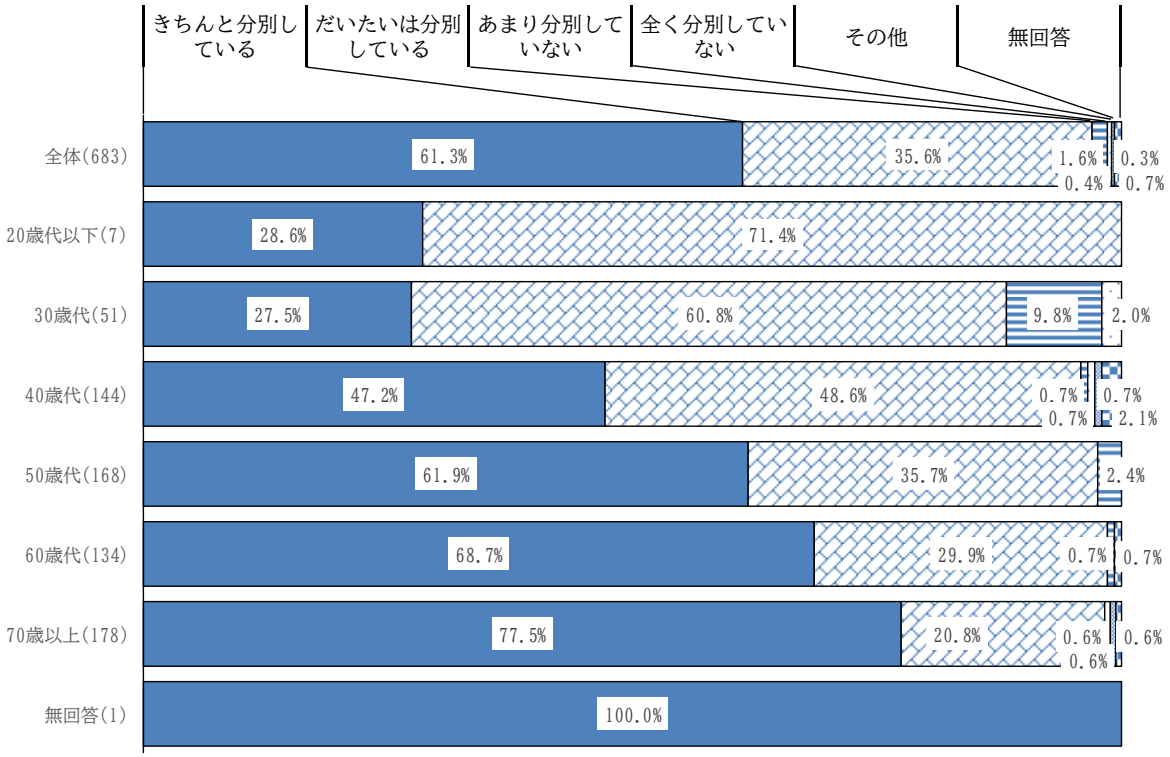
- 水のフィルターなどその区に従う様にと書いてあるが提供する側がきちんとマークで指示してくれないと不便（捨てられずだんだんたまってきている)。家族に意識がなく、一度何でも一つのゴミ箱に入れさせて私が分別している。20 才～50 才代に分別意識のない人が多い。
- フロア 23 軒中身を開けてチェックもしてます。
- リサイクルも実際はエネルギー使用の多い物があり、この問の文章は適切ではないと思います。（リユースとの違いは認識しています）

【年代別】

年代別で比較すると、「きちんと分別している」が 70 歳以上で 77.5%と最も高く、次いで、60 歳代が 68.7%、50 歳代が 61.9%となっています。

年代が高くなるにつれて、「きちんと分別している」との回答が増える傾向にあります。

グラフ２ ごみと資源の分別について（年代別） n=683

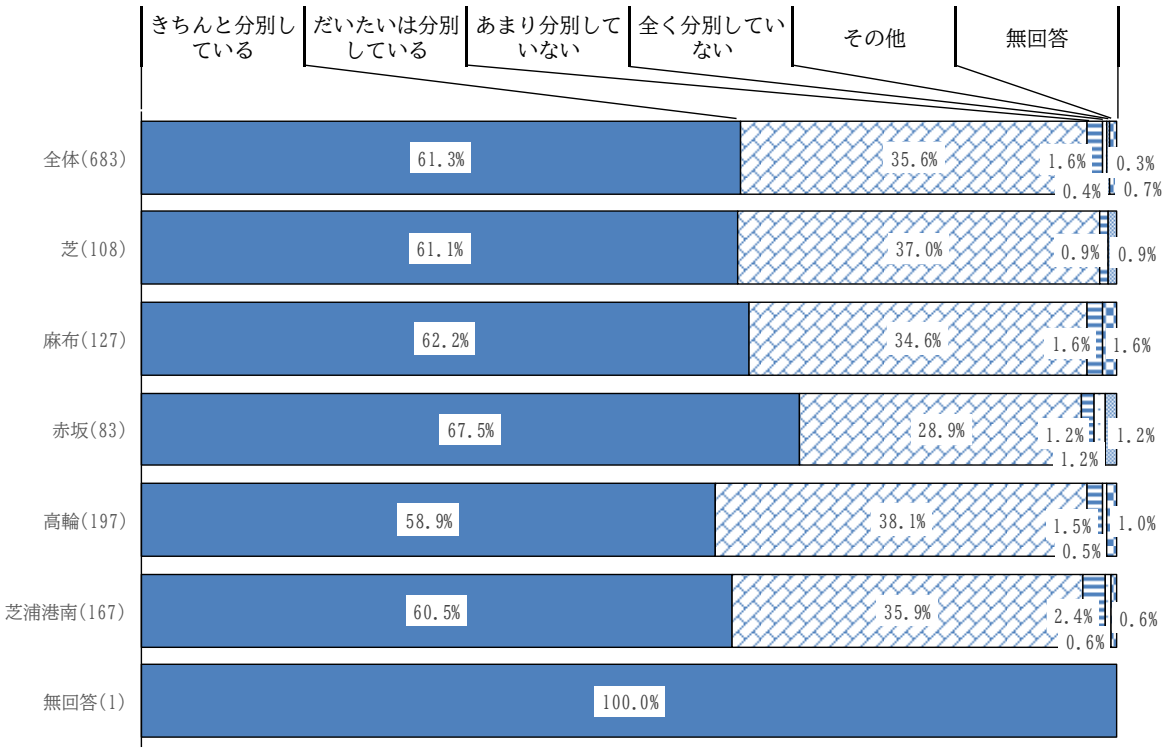


比較項目	種別	合計	きちんと分別している	だいたいは分別している	あまり分別していない	全く分別していない	その他	無回答
全体	回答者数	683	419	243	11	3	2	5
	割合	100.0%	61.3%	35.6%	1.6%	0.4%	0.3%	0.7%
20 歳代以下	回答者数	7	2	5	0	0	0	0
	割合	100.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答者数	51	14	31	5	1	0	0
	割合	100.0%	27.5%	60.8%	9.8%	2.0%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答者数	144	68	70	1	1	1	3
	割合	100.0%	47.2%	48.6%	0.7%	0.7%	0.7%	2.1%
50 歳代	回答者数	168	104	60	4	0	0	0
	割合	100.0%	61.9%	35.7%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
60 歳代	回答者数	134	92	40	1	0	0	1
	割合	100.0%	68.7%	29.9%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%
70 歳以上	回答者数	178	138	37	0	1	1	1
	割合	100.0%	77.5%	20.8%	0.0%	0.6%	0.6%	0.6%
無回答	回答者数	1	1	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【居住地区別】

居住地区別では、「きちんと分別している」が赤坂地区で 67.5%と最も高くなっています。赤坂地区以外の地区で「きちんと分別している」と回答した割合には大きな差は見られませんでした。

グラフ３ ごみと資源の分別について（居住地区別） n=683



比較項目	種別	合計	きちんと分別している	だいたいは分別している	あまり分別していない	全く分別していない	その他	無回答
全体	回答者数	683	419	243	11	3	2	5
	割合	100.0%	61.3%	35.6%	1.6%	0.4%	0.3%	0.7%
芝	回答者数	108	66	40	1	0	1	0
	割合	100.0%	61.1%	37.0%	0.9%	0.0%	0.9%	0.0%
麻布	回答者数	127	79	44	2	0	0	2
	割合	100.0%	62.2%	34.6%	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%
赤坂	回答者数	83	56	24	1	1	1	0
	割合	100.0%	67.5%	28.9%	1.2%	1.2%	1.2%	0.0%
高輪	回答者数	197	116	75	3	1	0	2
	割合	100.0%	58.9%	38.1%	1.5%	0.5%	0.0%	1.0%
芝浦港南	回答者数	167	101	60	4	1	0	1
	割合	100.0%	60.5%	35.9%	2.4%	0.6%	0.0%	0.6%
無回答	回答者数	1	1	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【問2】 品目ごとのごみの出し方について

【問2】 あなたのご家庭では、下記の表に記載の品目をどのように収集・回収に出していますか。出し方の主な方法について、品目ごとに、該当する番号に〇をつけてください。（1つの品目につき〇は１つ）

＜表に記載の品目＞

・新聞	・雑誌等
・段ボール	・紙パック
・その他再生可能紙（菓子箱等）	・飲食用びん類
・飲食用缶類	・ペットボトル
・容器包装プラスチック※1	・製品プラスチック※2
・乾電池	・衣類
・シーツ・カーテン	

＜出し方の主な方法＞

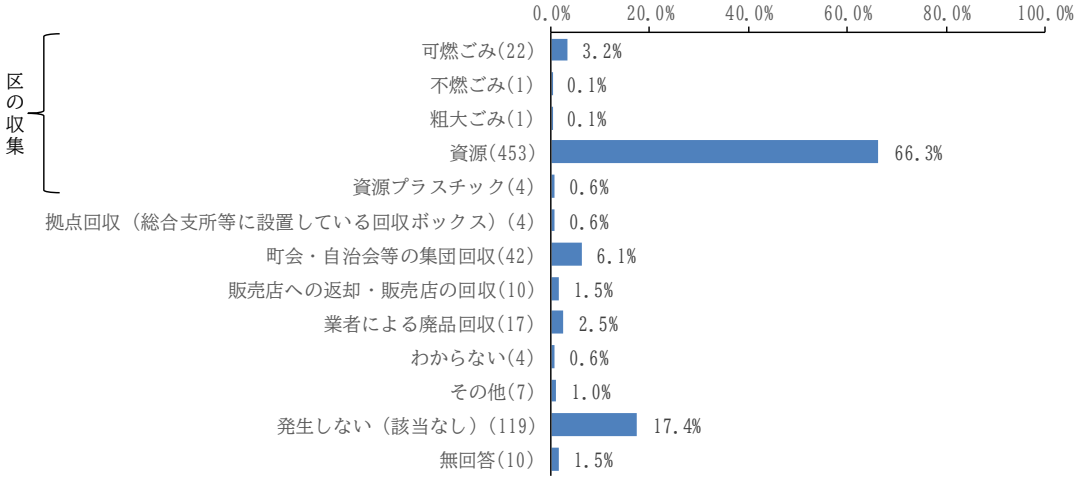
1.可燃ごみ	2.不燃ごみ
3.粗大ごみ	4.資源
5.資源プラスチック	6.拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）
7.町会・自治会等の集団回収※3	8.販売店への返却・販売店の回収
9.業者による廃品回収	10.わからない
11.その他	12.発生しない（該当なし）

※1：商品の容器や包装材として利用されているプラスチックのうち、ペットボトル、食品トレイ以外のものです。プラマークがついています。
※2：プラスチック製のバケツ、ハンガー、おもちゃなど、商品としてのプラスチックです。
※3：集団回収とは、地域の方々が自主的にグループを作り、家庭から出る新聞や雑誌、缶、びんなどを集めて資源回収業者に引き渡し、リサイクルする仕組みをいいます。集団回収団体には区から報奨金や補助用具の支給、あき缶プレスの貸し出しを行っています。

＜新聞＞

「資源」が 66.3%と最も高く、次いで「発生しない（該当なし）」が 17.4%となっています。区の収集以外では、町会・自治会等の集団回収が 6.1%となっています。

グラフ１ 新聞の出し方について（全体） n=694（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源」が 60 歳代で 75.4%と最も高くなっており、次いで 50 歳代で 73.8%、20 歳代以下で 71.4%となっています。区の収集以外では、「町会・自治会等の集団回収」が 20 歳代以下で 14.3%、70 歳以上で 10.1%となっています。

表１ 新聞の出し方について（年代別） n=694（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	694	22	1	1	453	4	4	42	10	17	4	7	119	10
	割合	101.6%	3.2%	0.1%	0.1%	66.3%	0.6%	0.6%	6.1%	1.5%	2.5%	0.6%	1.0%	17.4%	1.5%
20 歳代以下	回答数	7	0	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	1	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
30 歳代	回答数	51	4	0	0	21	0	0	0	1	0	1	1	23	0
	割合	100.0%	7.8%	0.0%	0.0%	41.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	2.0%	45.1%	0.0%
40 歳代	回答数	144	3	0	0	78	0	2	4	1	4	1	3	46	2
	割合	100.0%	2.1%	0.0%	0.0%	54.2%	0.0%	1.4%	2.8%	0.7%	2.8%	0.7%	2.1%	31.9%	1.4%
50 歳代	回答数	169	4	0	0	124	0	0	8	0	1	0	2	29	1
	割合	100.6%	2.4%	0.0%	0.0%	73.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.6%	0.0%	1.2%	17.3%	0.6%
60 歳代	回答数	139	2	1	1	101	1	1	11	5	3	1	1	10	1
	割合	103.7%	1.5%	0.7%	0.7%	75.4%	0.7%	0.7%	8.2%	3.7%	2.2%	0.7%	0.7%	7.5%	0.7%
70 歳以上	回答数	183	9	0	0	124	3	1	18	3	8	1	0	10	6
	割合	102.8%	5.1%	0.0%	0.0%	69.7%	1.7%	0.6%	10.1%	1.7%	4.5%	0.6%	0.0%	5.6%	3.4%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が麻布地区で 72.4%と最も高くなっており、次いで高輪地区で

68.5%となっています。区の収集以外では、「町会・自治会等の集団回収」の割合が高くなる傾向が見られました。

表２ 新聞の出し方について（居住地区別） n=694（母集団 683）

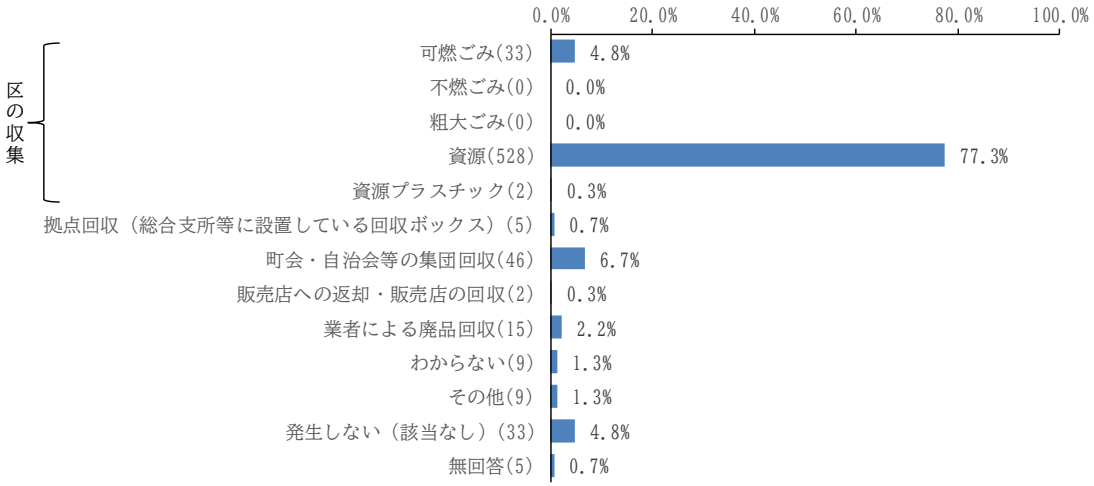
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	694	22	1	1	453	4	4	42	10	17	4	7	119	10
	割合	101.6%	3.2%	0.1%	0.1%	66.3%	0.6%	0.6%	6.1%	1.5%	2.5%	0.6%	1.0%	17.4%	1.5%
芝	回答数	115	6	1	1	68	1	0	14	2	1	2	4	13	2
	割合	106.5%	5.6%	0.9%	0.9%	63.0%	0.9%	0.0%	13.0%	1.9%	0.9%	1.9%	3.7%	12.0%	1.9%
麻布	回答数	127	3	0	0	92	1	0	3	1	1	0	0	26	0
	割合	100.0%	2.4%	0.0%	0.0%	72.4%	0.8%	0.0%	2.4%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	20.5%	0.0%
赤坂	回答数	84	2	0	0	55	1	0	6	0	2	1	0	15	2
	割合	101.2%	2.4%	0.0%	0.0%	66.3%	1.2%	0.0%	7.2%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%	18.1%	2.4%
高輪	回答数	200	7	0	0	135	0	2	9	7	11	1	0	23	5
	割合	101.5%	3.6%	0.0%	0.0%	68.5%	0.0%	1.0%	4.6%	3.6%	5.6%	0.5%	0.0%	11.7%	2.5%
芝浦港南	回答数	167	4	0	0	103	1	2	10	0	1	0	3	42	1
	割合	100.0%	2.4%	0.0%	0.0%	61.7%	0.6%	1.2%	6.0%	0.0%	0.6%	0.0%	1.8%	25.1%	0.6%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が100%を超える場合があります。

＜雑誌等＞

「資源」が77.3%と最も高くなっており、次いで「町会・自治会等の集団回収」が6.7%となっています。

グラフ１ 雑誌等の出し方について（全体） n=687（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源」が50歳代で86.3%と最も高くなっており、次いで60歳代で83.6%となっています。「資源」に次いで、30歳代、40歳代では「可燃ごみ」が高く、それ以外の年代では、「町会・自治会等の集団回収」が高くなっています。

表１ 雑誌等の出し方について（年代別） n=687（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	687	33	0	0	528	2	5	46	2	15	9	9	33	5
	割合	100.6%	4.8%	0.0%	0.0%	77.3%	0.3%	0.7%	6.7%	0.3%	2.2%	1.3%	1.3%	4.8%	0.7%
20 歳代以下	回答数	7	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	2	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
30 歳代	回答数	51	6	0	0	33	0	0	0	0	0	1	1	10	0
	割合	100.0%	11.8%	0.0%	0.0%	64.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	19.6%	0.0%
40 歳代	回答数	144	7	0	0	103	0	3	6	0	4	3	5	12	1
	割合	100.0%	4.9%	0.0%	0.0%	71.5%	0.0%	2.1%	4.2%	0.0%	2.8%	2.1%	3.5%	8.3%	0.7%
50 歳代	回答数	169	5	0	0	145	0	1	9	0	2	0	2	5	0
	割合	100.6%	3.0%	0.0%	0.0%	86.3%	0.0%	0.6%	5.4%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%	3.0%	0.0%
60 歳代	回答数	134	1	0	0	112	0	0	13	1	2	2	1	2	0
	割合	100.0%	0.7%	0.0%	0.0%	83.6%	0.0%	0.0%	9.7%	0.7%	1.5%	1.5%	0.7%	1.5%	0.0%
70 歳以上	回答数	181	14	0	0	131	2	1	17	1	7	2	0	2	4
	割合	101.7%	7.9%	0.0%	0.0%	73.6%	1.1%	0.6%	9.6%	0.6%	3.9%	1.1%	0.0%	1.1%	2.2%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が麻布地区で 82.7%と最も高くなっており、次いで芝浦港南地区で 80.8%となっています。「資源」に次いで、芝地区、赤坂地区、芝浦港南地区では「町会・自治会等の集団回収」が、麻布地区、高輪地区では「可燃ごみ」が高くなっています。

表２ 雑誌等の出し方について（居住地区別） n=687（母集団 683）

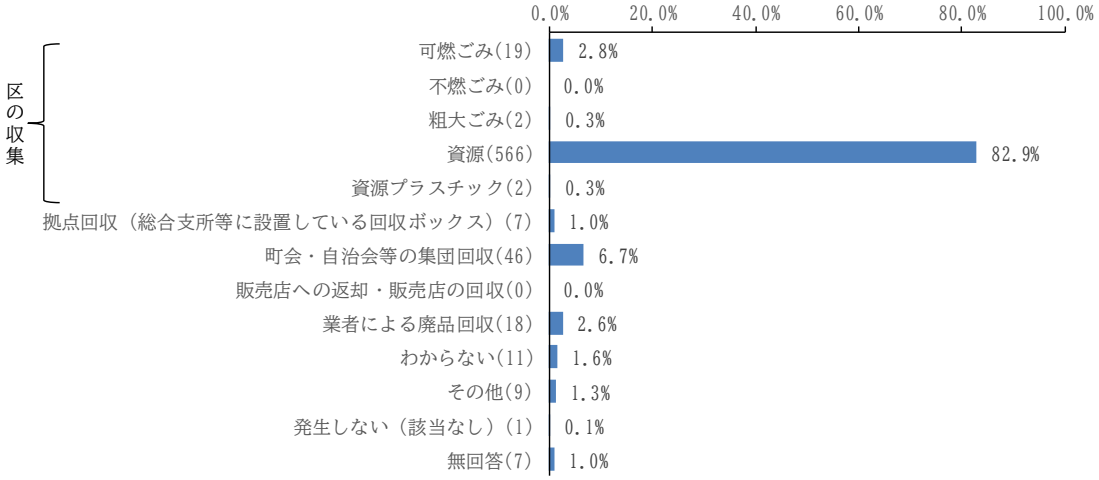
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	687	33	0	0	528	2	5	46	2	15	9	9	33	5
	割合	100.6%	4.8%	0.0%	0.0%	77.3%	0.3%	0.7%	6.7%	0.3%	2.2%	1.3%	1.3%	4.8%	0.7%
芝	回答数	110	7	0	0	75	0	0	14	0	1	4	4	4	1
	割合	101.9%	6.5%	0.0%	0.0%	69.4%	0.0%	0.0%	13.0%	0.0%	0.9%	3.7%	3.7%	3.7%	0.9%
麻布	回答数	127	5	0	0	105	1	0	3	0	1	0	0	12	0
	割合	100.0%	3.9%	0.0%	0.0%	82.7%	0.8%	0.0%	2.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%
赤坂	回答数	83	2	0	0	63	0	1	7	0	2	1	0	4	3
	割合	100.0%	2.4%	0.0%	0.0%	75.9%	0.0%	1.2%	8.4%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%	4.8%	3.6%
高輪	回答数	199	13	0	0	150	0	1	11	2	10	3	1	7	1
	割合	101.0%	6.6%	0.0%	0.0%	76.1%	0.0%	0.5%	5.6%	1.0%	5.1%	1.5%	0.5%	3.6%	0.5%
芝浦港南	回答数	167	6	0	0	135	1	3	11	0	1	0	4	6	0
	割合	100.0%	3.6%	0.0%	0.0%	80.8%	0.6%	1.8%	6.6%	0.0%	0.6%	0.0%	2.4%	3.6%	0.0%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜段ボール＞

「資源」が 82.9%と最も高く、次いで「町会・自治会等の集団回収」が 6.7%となっています。

グラフ１ 段ボールの出し方について（全体） n=688（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源」が 50 歳代で 88.7%と最も高くなっており、次いで 30 歳代、60 歳代で 84.3%となっています。「資源」に次いで、30 歳代を除いた年代で、「町会・自治会等の集団回収」が高くなる傾向が見られました。

表１ 段ボールの出し方について（年代別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	19	0	2	566	2	7	46	0	18	11	9	1	7
	割合	100.7%	2.8%	0.0%	0.3%	82.9%	0.3%	1.0%	6.7%	0.0%	2.6%	1.6%	1.3%	0.1%	1.0%
20 歳代以下	回答数	7	0	0	0	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	2	0	0	43	0	1	0	0	0	3	2	0	0
	割合	100.0%	3.9%	0.0%	0.0%	84.3%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	3.9%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答数	144	1	0	0	121	0	4	5	0	4	4	4	0	1
	割合	100.0%	0.7%	0.0%	0.0%	84.0%	0.0%	2.8%	3.5%	0.0%	2.8%	2.8%	2.8%	0.0%	0.7%
50 歳代	回答数	169	5	0	0	149	0	1	9	0	2	1	2	0	0
	割合	100.6%	3.0%	0.0%	0.0%	88.7%	0.0%	0.6%	5.4%	0.0%	1.2%	0.6%	1.2%	0.0%	0.0%
60 歳代	回答数	134	2	0	0	113	0	0	12	0	4	1	1	0	1
	割合	100.0%	1.5%	0.0%	0.0%	84.3%	0.0%	0.0%	9.0%	0.0%	3.0%	0.7%	0.7%	0.0%	0.7%
70 歳以上	回答数	182	9	0	2	135	2	1	18	0	7	2	0	1	5
	割合	102.2%	5.1%	0.0%	1.1%	75.8%	1.1%	0.6%	10.1%	0.0%	3.9%	1.1%	0.0%	0.6%	2.8%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が麻布地区で 92.1%と最も高くなっており、次いで芝浦港南地区で 84.4%となっています。「資源」に次いで、「町会・自治会等の集団回収」が高くなる傾向が見られました。

表２ 段ボールの出し方について（居住地区別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	19	0	2	566	2	7	46	0	18	11	9	1	7
	割合	100.7%	2.8%	0.0%	0.3%	82.9%	0.3%	1.0%	6.7%	0.0%	2.6%	1.6%	1.3%	0.1%	1.0%
芝	回答数	110	4	0	0	80	0	1	14	0	1	4	5	0	1
	割合	101.9%	3.7%	0.0%	0.0%	74.1%	0.0%	0.9%	13.0%	0.0%	0.9%	3.7%	4.6%	0.0%	0.9%
麻布	回答数	127	3	0	1	117	1	0	2	0	1	2	0	0	0
	割合	100.0%	2.4%	0.0%	0.8%	92.1%	0.8%	0.0%	1.6%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
赤坂	回答数	83	2	0	0	67	0	1	7	0	2	1	0	0	3
	割合	100.0%	2.4%	0.0%	0.0%	80.7%	0.0%	1.2%	8.4%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%	0.0%	3.6%
高輪	回答数	200	10	0	1	161	0	1	11	0	11	3	0	0	2
	割合	101.5%	5.1%	0.0%	0.5%	81.7%	0.0%	0.5%	5.6%	0.0%	5.6%	1.5%	0.0%	0.0%	1.0%
芝浦港南	回答数	167	0	0	0	141	1	4	12	0	2	1	4	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.4%	0.6%	2.4%	7.2%	0.0%	1.2%	0.6%	2.4%	0.6%	0.6%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

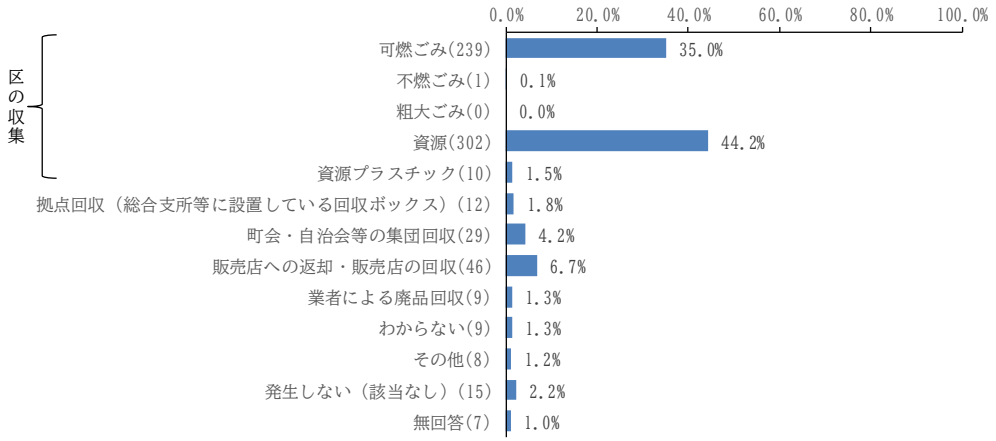
※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜紙パック＞

「資源」が 44.2%と最も高く、次いで「可燃ごみ」が 35.0%となっています。

区の収集以外では、「販売店への返却・販売店の回収」が 6.7%、「町会・自治会等の集団回収」が 4.2%となっています。

グラフ１ 紙パックの出し方について（全体） n=687（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源」が 70 歳以上で 48.9%と最も高くなっており、次いで 50 歳代で 46.4%となっています。一方、「可燃ごみ」は 30 歳代で 47.1%、20 歳代以下で 42.9%となっています。年齢が上がるにつれて、「資源」の割合が高くなる傾向が見られました。

表１ 紙パックの出し方について（年代別） n=687（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	687	239	1	0	302	10	12	29	46	9	9	8	15	7
	割合	100.6%	35.0%	0.1%	0.0%	44.2%	1.5%	1.8%	4.2%	6.7%	1.3%	1.3%	1.2%	2.2%	1.0%
20 歳代以下	回答数	7	3	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0
	割合	100.0%	42.9%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
30 歳代	回答数	51	24	0	0	17	1	1	0	2	0	1	1	4	0
	割合	100.0%	47.1%	0.0%	0.0%	33.3%	2.0%	2.0%	0.0%	3.9%	0.0%	2.0%	2.0%	7.8%	0.0%
40 歳代	回答数	144	58	0	0	58	2	2	3	10	3	0	3	3	2
	割合	100.0%	40.3%	0.0%	0.0%	40.3%	1.4%	1.4%	2.1%	6.9%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	1.4%
50 歳代	回答数	168	56	0	0	78	1	4	4	16	2	0	2	5	0
	割合	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	46.4%	0.6%	2.4%	2.4%	9.5%	1.2%	0.0%	1.2%	3.0%	0.0%
60 歳代	回答数	135	47	0	0	60	3	3	5	9	1	4	2	1	0
	割合	100.7%	35.1%	0.0%	0.0%	44.8%	2.2%	2.2%	3.7%	6.7%	0.7%	3.0%	1.5%	0.7%	0.0%
70 歳以上	回答数	181	50	1	0	87	3	2	17	8	3	4	0	1	5
	割合	101.7%	28.1%	0.6%	0.0%	48.9%	1.7%	1.1%	9.6%	4.5%	1.7%	2.2%	0.0%	0.6%	2.8%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が麻布地区で 52.0%と最も高く、次いで高輪地区が 49.7%となっています。

どの地区でも、「資源」に次いで「可燃ごみ」の割合が高くなる傾向が見られました。

表２ 紙パックの出し方について（居住地区別） n=687（母集団 683）

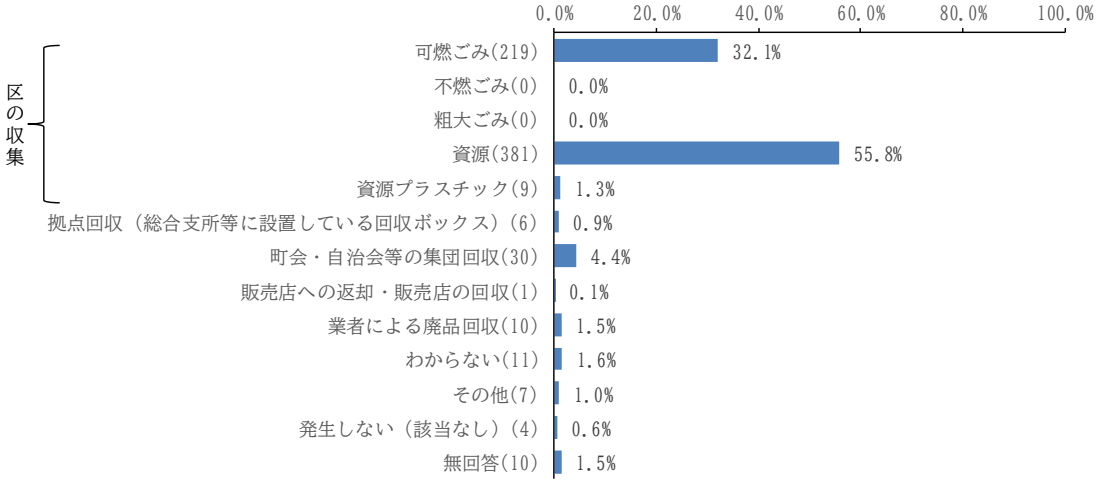
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	687	239	1	0	302	10	12	29	46	9	9	8	15	7
	割合	100.6%	35.0%	0.1%	0.0%	44.2%	1.5%	1.8%	4.2%	6.7%	1.3%	1.3%	1.2%	2.2%	1.0%
芝	回答数	110	40	0	0	43	1	2	8	7	1	2	4	1	1
	割合	101.9%	37.0%	0.0%	0.0%	39.8%	0.9%	1.9%	7.4%	6.5%	0.9%	1.9%	3.7%	0.9%	0.9%
麻布	回答数	127	39	1	0	66	5	1	2	7	1	0	0	5	0
	割合	100.0%	30.7%	0.8%	0.0%	52.0%	3.9%	0.8%	1.6%	5.5%	0.8%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%
赤坂	回答数	83	29	0	0	33	2	3	4	1	1	4	0	2	4
	割合	100.0%	34.9%	0.0%	0.0%	39.8%	2.4%	3.6%	4.8%	1.2%	1.2%	4.8%	0.0%	2.4%	4.8%
高輪	回答数	199	69	0	0	98	0	2	6	16	2	2	0	2	2
	割合	101.0%	35.0%	0.0%	0.0%	49.7%	0.0%	1.0%	3.0%	8.1%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	1.0%
芝浦港南	回答数	167	61	0	0	62	2	4	9	15	4	1	4	5	0
	割合	100.0%	36.5%	0.0%	0.0%	37.1%	1.2%	2.4%	5.4%	9.0%	2.4%	0.6%	2.4%	3.0%	0.0%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜その他再生可能紙(菓子箱等)＞

「資源」が 55.8%と最も高く、次いで「可燃ごみ」が 32.1%となっています。区の収集以外では、「町会・自治会等の集団回収」が 4.4%となっています。

グラフ１ その他再生可能紙(菓子箱等)の出し方について(全体) n=688(母集団 683)



【年代別】

年代別では、「可燃ごみ」が 20 歳代以下で 71.4%と最も高くなっており、次いで 30 歳代で 51.0%となっています。一方、「資源」は 50 歳代で 64.9%、70 歳以上で 59.0%となっています。

表１ その他再生可能紙(菓子箱等)の出し方について(年代別) n=688(母集団 683)

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	219	0	0	381	9	6	30	1	10	11	7	4	10
	割合	100.7%	32.1%	0.0%	0.0%	55.8%	1.3%	0.9%	4.4%	0.1%	1.5%	1.6%	1.0%	0.6%	1.5%
20 歳代以下	回答数	7	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	26	0	0	20	1	0	0	0	0	1	1	2	0
	割合	100.0%	51.0%	0.0%	0.0%	39.2%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	3.9%	0.0%
40 歳代	回答数	144	62	0	0	70	0	2	3	0	1	0	4	1	1
	割合	100.0%	43.1%	0.0%	0.0%	48.6%	0.0%	1.4%	2.1%	0.0%	0.7%	0.0%	2.8%	0.7%	0.7%
50 歳代	回答数	168	50	0	0	109	1	0	3	0	1	1	1	0	2
	割合	100.0%	29.8%	0.0%	0.0%	64.9%	0.6%	0.0%	1.8%	0.0%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	1.2%
60 歳代	回答数	135	40	0	0	75	2	2	7	1	3	3	1	0	1
	割合	100.7%	29.9%	0.0%	0.0%	56.0%	1.5%	1.5%	5.2%	0.7%	2.2%	2.2%	0.7%	0.0%	0.7%
70 歳以上	回答数	182	36	0	0	105	5	2	17	0	5	5	0	1	6
	割合	102.2%	20.2%	0.0%	0.0%	59.0%	2.8%	1.1%	9.6%	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%	0.6%	3.4%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が麻布地区で 61.4%と最も高く、次いで芝浦港南地区が 58.1%となっています。どの地区でも、「資源」に次いで「可燃ごみ」の割合が高くなる傾向が見られました。

表２ その他再生可能紙(菓子箱等)の出し方について(居住地区別) n=688(母集団 683)

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	219	0	0	381	9	6	30	1	10	11	7	4	10
	割合	100.7%	32.1%	0.0%	0.0%	55.8%	1.3%	0.9%	4.4%	0.1%	1.5%	1.6%	1.0%	0.6%	1.5%
芝	回答数	110	35	0	0	52	0	1	10	0	1	2	4	2	3
	割合	101.9%	32.4%	0.0%	0.0%	48.1%	0.0%	0.9%	9.3%	0.0%	0.9%	1.9%	3.7%	1.9%	2.8%
麻布	回答数	127	39	0	0	78	3	0	2	0	1	2	0	1	1
	割合	100.0%	30.7%	0.0%	0.0%	61.4%	2.4%	0.0%	1.6%	0.0%	0.8%	1.6%	0.0%	0.8%	0.8%
赤坂	回答数	84	29	0	0	44	1	0	4	0	1	2	0	0	3
	割合	101.2%	34.9%	0.0%	0.0%	53.0%	1.2%	0.0%	4.8%	0.0%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%	3.6%
高輪	回答数	199	65	0	0	110	2	3	7	1	5	3	0	0	3
	割合	101.0%	33.0%	0.0%	0.0%	55.8%	1.0%	1.5%	3.6%	0.5%	2.5%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
芝浦港南	回答数	167	51	0	0	97	3	2	7	0	2	1	3	1	0
	割合	100.0%	30.5%	0.0%	0.0%	58.1%	1.8%	1.2%	4.2%	0.0%	1.2%	0.6%	1.8%	0.6%	0.0%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

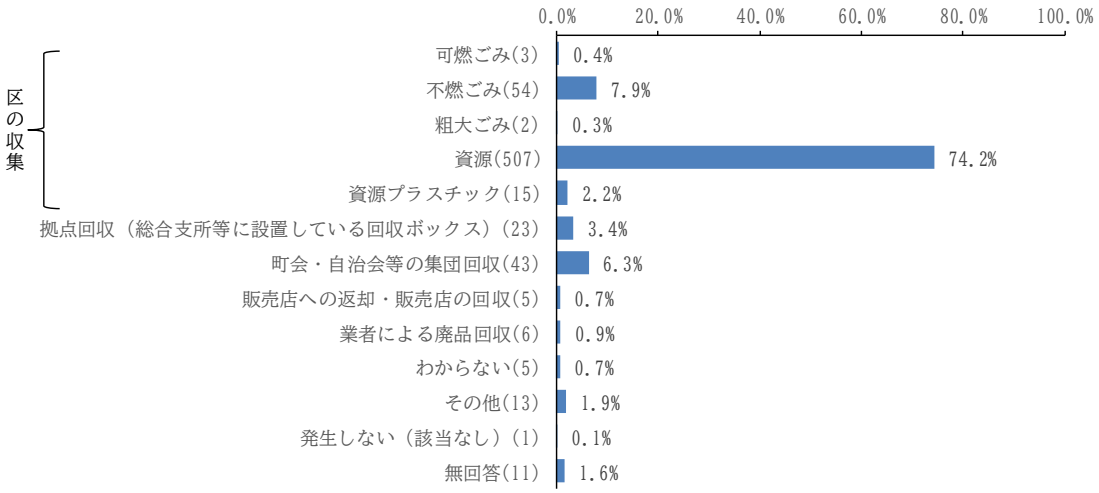
※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜飲食用びん類＞

「資源」が 74.2%と最も高く、次いで「不燃ごみ」が 7.9%となっています。

区の収集以外では、「町会・自治会等の集団回収」が 6.3%となっています。

グラフ１ 飲食用びん類の出し方について(全体) n=688(母集団 683)



【年代別】

年代別では、「資源」が 50 歳代で 86.3%と最も高くなっており、次いで 40 歳代で 77.1%となっています。また、「不燃ごみ」は 30 歳代で 17.6%、70 歳以上で 10.7%となっています。

表１ 飲食用びん類の出し方について（年代別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	3	54	2	507	15	23	43	5	6	5	13	1	11
	割合	100.7%	0.4%	7.9%	0.3%	74.2%	2.2%	3.4%	6.3%	0.7%	0.9%	0.7%	1.9%	0.1%	1.6%
20 歳代以下	回答数	7	0	0	0	3	0	1	1	1	0	0	1	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	0	9	0	35	1	2	0	0	0	1	3	0	0
	割合	100.0%	0.0%	17.6%	0.0%	68.6%	2.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	5.9%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答数	145	0	8	1	111	2	4	10	1	0	2	5	0	1
	割合	100.7%	0.0%	5.6%	0.7%	77.1%	1.4%	2.8%	6.9%	0.7%	0.0%	1.4%	3.5%	0.0%	0.7%
50 歳代	回答数	169	1	7	0	145	1	5	6	0	2	0	1	0	1
	割合	100.6%	0.6%	4.2%	0.0%	86.3%	0.6%	3.0%	3.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%
60 歳代	回答数	134	0	11	0	102	1	6	10	1	1	0	2	0	0
	割合	100.0%	0.0%	8.2%	0.0%	76.1%	0.7%	4.5%	7.5%	0.7%	0.7%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%
70 歳以上	回答数	181	2	19	1	111	10	5	16	2	3	1	1	1	9
	割合	101.7%	1.1%	10.7%	0.6%	62.4%	5.6%	2.8%	9.0%	1.1%	1.7%	0.6%	0.6%	0.6%	5.1%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が赤坂地区で 83.1%と最も高く、次いで麻布地区が 78.7%となっています。また、「不燃ごみ」は、芝地区で 13.9%、麻布地区で 8.7%となっています。

表２ 飲食用びん類の出し方について（居住地区別） n=688（母集団 683）

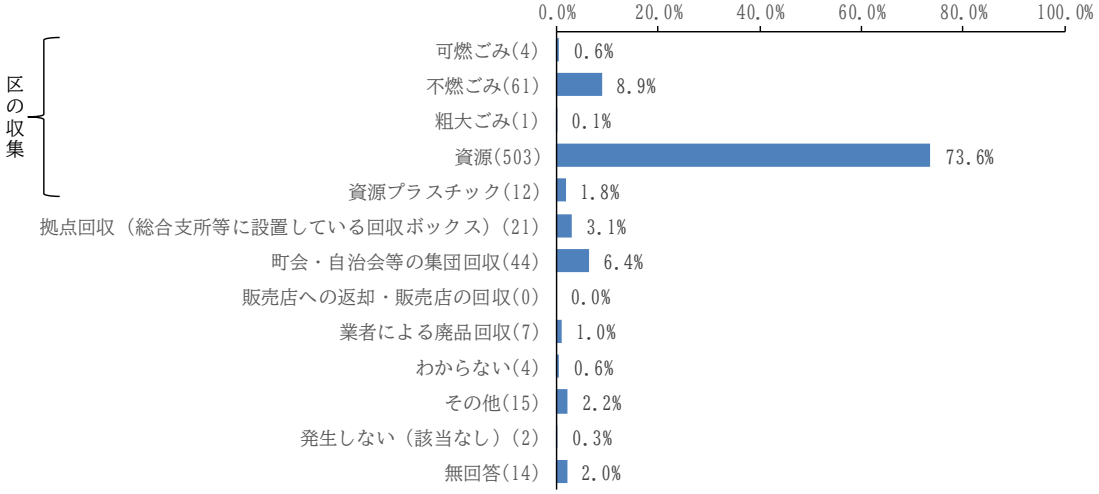
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	3	54	2	507	15	23	43	5	6	5	13	1	11
	割合	100.7%	0.4%	7.9%	0.3%	74.2%	2.2%	3.4%	6.3%	0.7%	0.9%	0.7%	1.9%	0.1%	1.6%
芝	回答数	110	0	15	0	68	4	2	10	1	1	1	6	0	2
	割合	101.9%	0.0%	13.9%	0.0%	63.0%	3.7%	1.9%	9.3%	0.9%	0.9%	0.9%	5.6%	0.0%	1.9%
麻布	回答数	128	1	11	0	100	4	3	5	1	1	1	1	0	0
	割合	100.8%	0.8%	8.7%	0.0%	78.7%	3.1%	2.4%	3.9%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%
赤坂	回答数	84	1	4	0	69	0	0	4	1	1	0	1	0	3
	割合	101.2%	1.2%	4.8%	0.0%	83.1%	0.0%	0.0%	4.8%	1.2%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	3.6%
高輪	回答数	198	1	17	2	147	4	8	10	1	2	0	1	0	5
	割合	100.5%	0.5%	8.6%	1.0%	74.6%	2.0%	4.1%	5.1%	0.5%	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%	2.5%
芝浦港南	回答数	167	0	7	0	123	3	10	14	1	1	2	4	1	1
	割合	100.0%	0.0%	4.2%	0.0%	73.7%	1.8%	6.0%	8.4%	0.6%	0.6%	1.2%	2.4%	0.6%	0.6%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜飲食用缶類＞

「資源」が 73.6%と最も高く、次いで「不燃ごみ」が 8.9%となっています。区の収集以外では、「町会・自治会等の集団回収」が 6.4%となっています。

グラフ１ 飲食用缶類の出し方について（全体） n=688（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源」が 50 歳代で 84.5%と最も高くなっており、次いで 40 歳代で 77.8%となっています。どの年代でも、「資源」の割合が最も高くなっています。

表１ 飲食用缶類の出し方について（年代別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	4	61	1	503	12	21	44	0	7	4	15	2	14
	割合	100.7%	0.6%	8.9%	0.1%	73.6%	1.8%	3.1%	6.4%	0.0%	1.0%	0.6%	2.2%	0.3%	2.0%
20 歳代以下	回答数	8	0	1	0	2	0	1	2	0	0	0	2	0	0
	割合	114.3%	0.0%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	1	7	0	36	1	2	0	0	0	1	3	0	0
	割合	100.0%	2.0%	13.7%	0.0%	70.6%	2.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	5.9%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答数	144	0	8	0	112	2	4	10	0	0	2	5	0	1
	割合	100.0%	0.0%	5.6%	0.0%	77.8%	1.4%	2.8%	6.9%	0.0%	0.0%	1.4%	3.5%	0.0%	0.7%
50 歳代	回答数	169	1	9	0	142	1	4	6	0	2	0	1	1	2
	割合	100.6%	0.6%	5.4%	0.0%	84.5%	0.6%	2.4%	3.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%	0.6%	1.2%
60 歳代	回答数	134	0	13	0	100	1	6	10	0	2	0	2	0	0
	割合	100.0%	0.0%	9.7%	0.0%	74.6%	0.7%	4.5%	7.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%
70 歳以上	回答数	181	2	23	1	111	7	4	16	0	3	0	2	1	11
	割合	101.7%	1.1%	12.9%	0.6%	62.4%	3.9%	2.2%	9.0%	0.0%	1.7%	0.0%	1.1%	0.6%	6.2%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源」が赤坂地区で 83.1%と最も高く、次いで麻布地区が 78.0%となっています。また、「不燃ごみ」は、芝地区で 14.8%、麻布地区で 11.0%となっています。

表２ 飲食用缶類の出し方について（居住地区別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	4	61	1	503	12	21	44	0	7	4	15	2	14
	割合	100.7%	0.6%	8.9%	0.1%	73.6%	1.8%	3.1%	6.4%	0.0%	1.0%	0.6%	2.2%	0.3%	2.0%
芝	回答数	111	0	16	0	67	4	2	10	0	2	1	6	0	3
	割合	102.8%	0.0%	14.8%	0.0%	62.0%	3.7%	1.9%	9.3%	0.0%	1.9%	0.9%	5.6%	0.0%	2.8%
麻布	回答数	128	2	14	0	99	4	1	4	0	1	0	2	1	0
	割合	100.8%	1.6%	11.0%	0.0%	78.0%	3.1%	0.8%	3.1%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	0.8%	0.0%
赤坂	回答数	83	1	4	0	69	0	0	4	0	1	0	1	0	3
	割合	100.0%	1.2%	4.8%	0.0%	83.1%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	3.6%
高輪	回答数	198	1	18	1	147	2	8	12	0	2	0	2	0	5
	割合	100.5%	0.5%	9.1%	0.5%	74.6%	1.0%	4.1%	6.1%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.5%
芝浦港南	回答数	167	0	9	0	121	2	10	14	0	1	2	4	1	3
	割合	100.0%	0.0%	5.4%	0.0%	72.5%	1.2%	6.0%	8.4%	0.0%	0.6%	1.2%	2.4%	0.6%	1.8%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

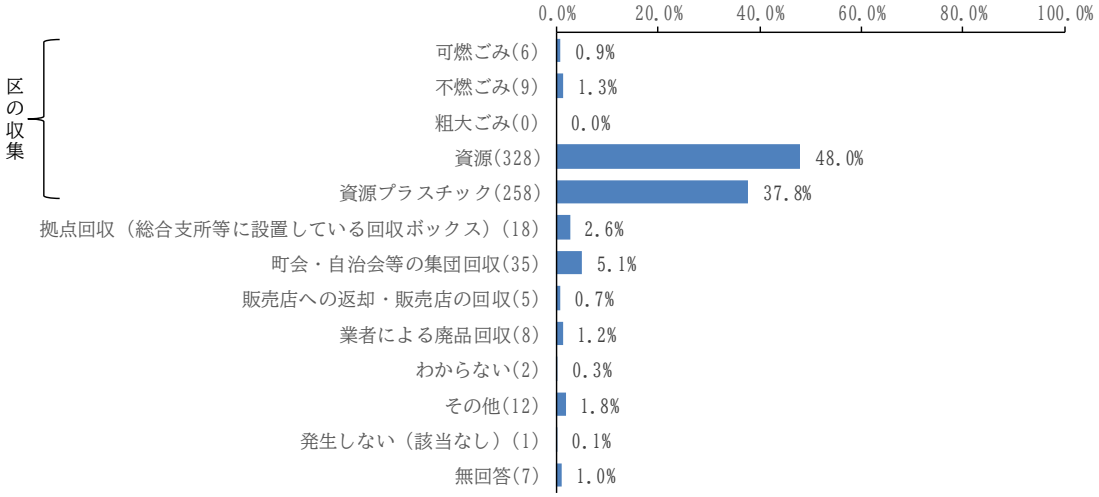
※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜ペットボトル＞

「資源」が 48.0%と最も高く、次いで「資源プラスチック」が 37.8%となっています。

区の収集以外では、「町会・自治会等の集団回収」が 5.1%となっています。

グラフ１ ペットボトルの出し方について（全体） n=689（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源」が 40 歳代、50 歳代で 54.2%と最も高くなっています。「資源プラスチック」の割合は、40 歳代を除いて、年齢が上がるにつれて高くなる傾向が見られました。

表１ ペットボトルの出し方について（年代別） n=689（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	689	6	9	0	328	258	18	35	5	8	2	12	1	7
	割合	100.9%	0.9%	1.3%	0.0%	48.0%	37.8%	2.6%	5.1%	0.7%	1.2%	0.3%	1.8%	0.1%	1.0%
20 歳代以下	回答数	7	0	0	0	2	1	1	2	0	0	0	1	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	1	2	0	25	18	2	0	0	0	1	2	0	0
	割合	100.0%	2.0%	3.9%	0.0%	49.0%	35.3%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	3.9%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答数	144	1	1	0	78	45	3	8	1	1	1	4	0	1
	割合	100.0%	0.7%	0.7%	0.0%	54.2%	31.3%	2.1%	5.6%	0.7%	0.7%	0.7%	2.8%	0.0%	0.7%
50 歳代	回答数	168	2	0	0	91	62	3	4	2	1	0	2	0	1
	割合	100.0%	1.2%	0.0%	0.0%	54.2%	36.9%	1.8%	2.4%	1.2%	0.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.6%
60 歳代	回答数	135	0	3	0	64	53	5	7	0	2	0	1	0	0
	割合	100.7%	0.0%	2.2%	0.0%	47.8%	39.6%	3.7%	5.2%	0.0%	1.5%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%
70 歳以上	回答数	183	2	3	0	68	79	4	14	2	4	0	2	1	4
	割合	102.8%	1.1%	1.7%	0.0%	38.2%	44.4%	2.2%	7.9%	1.1%	2.2%	0.0%	1.1%	0.6%	2.2%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、赤坂地区で「資源」が 61.4%と最も高く、次いで麻布地区が 58.3%となっています。また、芝地区では「資源プラスチック」が 49.1%で「資源」の 37.0%よりも高いですが、それ以外の地区では、「資源」の割合が最も高く、次いで「資源プラスチック」の割合が高くなっています。

表２ ペットボトルの出し方について（居住地区別） n=689（母集団 683）

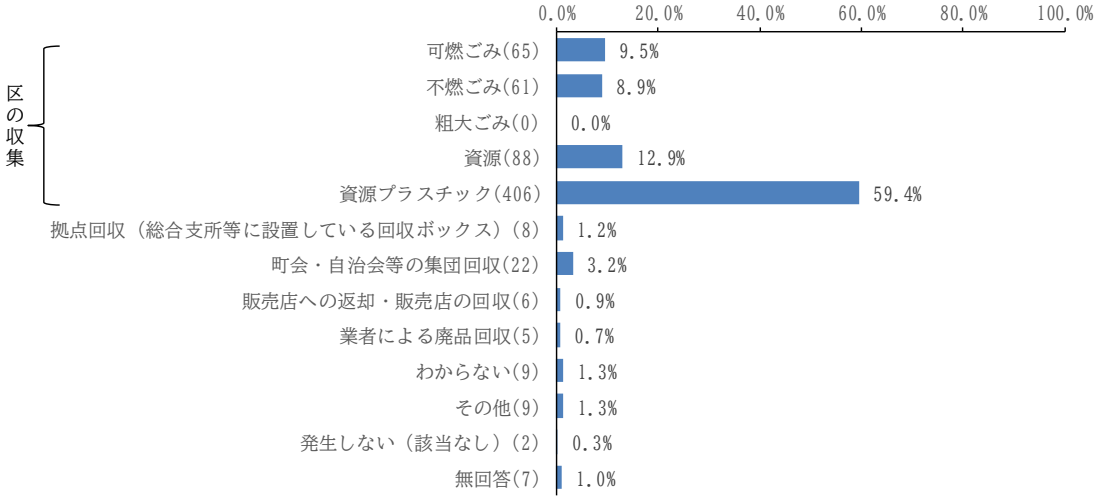
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	689	6	9	0	328	258	18	35	5	8	2	12	1	7
	割合	100.9%	0.9%	1.3%	0.0%	48.0%	37.8%	2.6%	5.1%	0.7%	1.2%	0.3%	1.8%	0.1%	1.0%
芝	回答数	112	0	1	0	40	53	1	9	0	1	1	5	0	1
	割合	103.7%	0.0%	0.9%	0.0%	37.0%	49.1%	0.9%	8.3%	0.0%	0.9%	0.9%	4.6%	0.0%	0.9%
麻布	回答数	127	1	3	0	74	43	1	2	1	1	0	1	0	0
	割合	100.0%	0.8%	2.4%	0.0%	58.3%	33.9%	0.8%	1.6%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%
赤坂	回答数	83	2	1	0	51	18	0	5	0	2	0	1	0	3
	割合	100.0%	2.4%	1.2%	0.0%	61.4%	21.7%	0.0%	6.0%	0.0%	2.4%	0.0%	1.2%	0.0%	3.6%
高輪	回答数	199	3	3	0	88	82	8	10	1	2	0	1	0	1
	割合	101.0%	1.5%	1.5%	0.0%	44.7%	41.6%	4.1%	5.1%	0.5%	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.5%
芝浦港南	回答数	167	0	1	0	75	62	8	9	3	2	1	4	1	1
	割合	100.0%	0.0%	0.6%	0.0%	44.9%	37.1%	4.8%	5.4%	1.8%	1.2%	0.6%	2.4%	0.6%	0.6%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜容器包装プラスチック＞

「資源プラスチック」が 59.4%と最も高く、次いで「資源」が 12.9%となっています。

グラフ１ 容器包装プラスチックの出し方について（全体） n=688（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源プラスチック」が 50 歳代で 64.9%と最も高く、40 歳代で 61.8%となっています。どの年代でも「資源プラスチック」の割合が最も高くなっています。

表１ 容器包装プラスチックの出し方について（年代別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	65	61	0	88	406	8	22	6	5	9	9	2	7
	割合	100.7%	9.5%	8.9%	0.0%	12.9%	59.4%	1.2%	3.2%	0.9%	0.7%	1.3%	1.3%	0.3%	1.0%
20 歳代以下	回答数	7	0	1	0	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	7	8	0	4	28	1	0	0	0	2	1	0	0
	割合	100.0%	13.7%	15.7%	0.0%	7.8%	54.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	2.0%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答数	145	18	10	0	12	89	1	5	3	0	1	4	1	1
	割合	100.7%	12.5%	6.9%	0.0%	8.3%	61.8%	0.7%	3.5%	2.1%	0.0%	0.7%	2.8%	0.7%	0.7%
50 歳代	回答数	169	19	14	0	19	109	2	1	1	0	3	1	0	0
	割合	100.6%	11.3%	8.3%	0.0%	11.3%	64.9%	1.2%	0.6%	0.6%	0.0%	1.8%	0.6%	0.0%	0.0%
60 歳代	回答数	134	9	11	0	24	77	2	4	1	2	1	2	0	1
	割合	100.0%	6.7%	8.2%	0.0%	17.9%	57.5%	1.5%	3.0%	0.7%	1.5%	0.7%	1.5%	0.0%	0.7%
70 歳以上	回答数	181	12	17	0	28	98	1	12	1	3	2	1	1	5
	割合	101.7%	6.7%	9.6%	0.0%	15.7%	55.1%	0.6%	6.7%	0.6%	1.7%	1.1%	0.6%	0.6%	2.8%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源プラスチック」が麻布地区で 63.0%と最も高く、次いで高輪地区が 62.4%となっています。また、芝地区以外では、「資源プラスチック」に次いで、「資源」の割合が高くなっています。

表２ 容器包装プラスチックの出し方について（居住地区別） n=688（母集団 683）

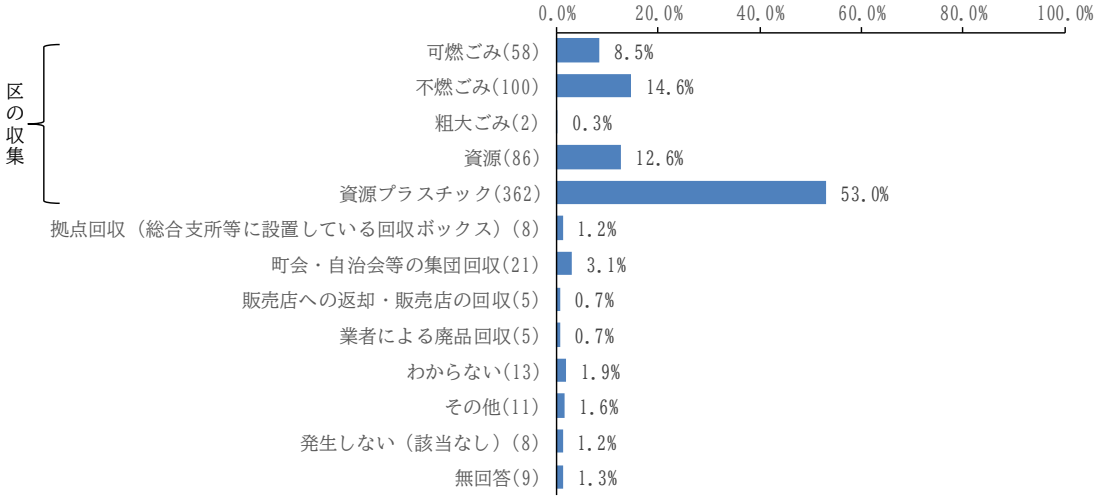
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	65	61	0	88	406	8	22	6	5	9	9	2	7
	割合	100.7%	9.5%	8.9%	0.0%	12.9%	59.4%	1.2%	3.2%	0.9%	0.7%	1.3%	1.3%	0.3%	1.0%
芝	回答数	110	10	12	0	8	63	1	7	0	1	2	4	1	1
	割合	101.9%	9.3%	11.1%	0.0%	7.4%	58.3%	0.9%	6.5%	0.0%	0.9%	1.9%	3.7%	0.9%	0.9%
麻布	回答数	127	11	13	0	17	80	0	1	1	0	2	2	0	0
	割合	100.0%	8.7%	10.2%	0.0%	13.4%	63.0%	0.0%	0.8%	0.8%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%
赤坂	回答数	84	10	10	0	14	42	0	3	1	1	2	0	0	1
	割合	101.2%	12.0%	12.0%	0.0%	16.9%	50.6%	0.0%	3.6%	1.2%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%
高輪	回答数	198	19	11	0	27	123	3	6	1	2	2	0	0	4
	割合	100.5%	9.6%	5.6%	0.0%	13.7%	62.4%	1.5%	3.0%	0.5%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	2.0%
芝浦港南	回答数	168	15	15	0	22	97	4	5	3	1	1	3	1	1
	割合	100.6%	9.0%	9.0%	0.0%	13.2%	58.1%	2.4%	3.0%	1.8%	0.6%	0.6%	1.8%	0.6%	0.6%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜製品プラスチック＞

「資源プラスチック」が 53.0%と最も高く、次いで「不燃ごみ」が 14.6%となっています。

グラフ１ 製品プラスチックの出し方について（全体） n=688（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「資源プラスチック」が 20 歳代以下で 57.1%と最も高く、50 歳代で 55.4%となっています。60 歳代以外の年代では、「資源プラスチック」に次いで、「不燃ごみ」の割合が高くなっています。

表１ 製品プラスチックの出し方について（年代別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	58	100	2	86	362	8	21	5	5	13	11	8	9
	割合	100.7%	8.5%	14.6%	0.3%	12.6%	53.0%	1.2%	3.1%	0.7%	0.7%	1.9%	1.6%	1.2%	1.3%
20 歳代以下	回答数	7	0	2	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	6	11	0	4	25	1	0	0	0	2	1	1	0
	割合	100.0%	11.8%	21.6%	0.0%	7.8%	49.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	2.0%	2.0%	0.0%
40 歳代	回答数	145	15	19	0	15	79	1	4	1	0	5	3	2	1
	割合	100.7%	10.4%	13.2%	0.0%	10.4%	54.9%	0.7%	2.8%	0.7%	0.0%	3.5%	2.1%	1.4%	0.7%
50 歳代	回答数	168	19	26	1	19	93	1	1	2	0	3	3	0	0
	割合	100.0%	11.3%	15.5%	0.6%	11.3%	55.4%	0.6%	0.6%	1.2%	0.0%	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%
60 歳代	回答数	134	9	15	0	21	71	3	4	2	2	0	2	2	3
	割合	100.0%	6.7%	11.2%	0.0%	15.7%	53.0%	2.2%	3.0%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%	1.5%	2.2%
70 歳以上	回答数	182	9	27	1	26	89	2	12	0	3	3	2	3	5
	割合	102.2%	5.1%	15.2%	0.6%	14.6%	50.0%	1.1%	6.7%	0.0%	1.7%	1.7%	1.1%	1.7%	2.8%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「資源プラスチック」が芝地区、高輪地区で 57.4%と最も高くなっています。どの地区でも「資源プラスチック」に次いで、「不燃ごみ」の割合が高くなっています。

表２ 製品プラスチックの出し方について（居住地区別） n=688（母集団 683）

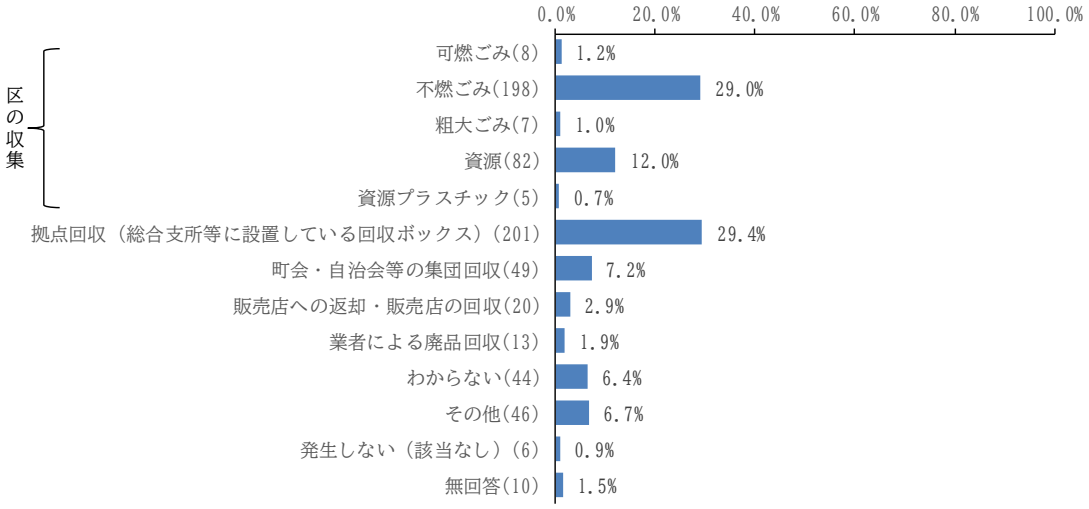
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	58	100	2	86	362	8	21	5	5	13	11	8	9
	割合	100.7%	8.5%	14.6%	0.3%	12.6%	53.0%	1.2%	3.1%	0.7%	0.7%	1.9%	1.6%	1.2%	1.3%
芝	回答数	110	3	14	0	11	62	1	7	2	1	1	4	2	2
	割合	101.9%	2.8%	13.0%	0.0%	10.2%	57.4%	0.9%	6.5%	1.9%	0.9%	0.9%	3.7%	1.9%	1.9%
麻布	回答数	128	9	23	0	17	70	1	1	1	0	3	2	1	0
	割合	100.8%	7.1%	18.1%	0.0%	13.4%	55.1%	0.8%	0.8%	0.8%	0.0%	2.4%	1.6%	0.8%	0.0%
赤坂	回答数	84	11	17	0	13	35	0	3	0	1	2	1	0	1
	割合	101.2%	13.3%	20.5%	0.0%	15.7%	42.2%	0.0%	3.6%	0.0%	1.2%	2.4%	1.2%	0.0%	1.2%
高輪	回答数	198	19	22	2	22	113	2	6	1	2	2	0	2	5
	割合	100.5%	9.6%	11.2%	1.0%	11.2%	57.4%	1.0%	3.0%	0.5%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	2.5%
芝浦港南	回答数	167	16	24	0	23	81	4	4	1	1	5	4	3	1
	割合	100.0%	9.6%	14.4%	0.0%	13.8%	48.5%	2.4%	2.4%	0.6%	0.6%	3.0%	2.4%	1.8%	0.6%
無回答	回答数	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜乾電池＞

「拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）」が 29.4%と最も高く、次いで「不燃ごみ」が 29.0%となっています。他の品目と比べると、区の収集以外での出し方の割合が大きい傾向があります。

グラフ１ 乾電池の出し方について（全体） n=689（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「不燃ごみ」が 20 歳代以下で 57.1%と最も高く、次いで 70 歳以上で 34.8%となっています。区の収集以外では、「拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）」が 60 歳代で 32.8%、50 歳代で 32.7%となっています。

表１ 乾電池の出し方について（年代別） n=689（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	689	8	198	7	82	5	201	49	20	13	44	46	6	10
	割合	100.9%	1.2%	29.0%	1.0%	12.0%	0.7%	29.4%	7.2%	2.9%	1.9%	6.4%	6.7%	0.9%	1.5%
20 歳代以下	回答数	7	0	4	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0
	割合	100.0%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	1	17	0	6	0	14	3	0	2	4	2	2	0
	割合	100.0%	2.0%	33.3%	0.0%	11.8%	0.0%	27.5%	5.9%	0.0%	3.9%	7.8%	3.9%	3.9%	0.0%
40 歳代	回答数	145	1	32	3	21	1	43	11	5	0	13	12	1	2
	割合	100.7%	0.7%	22.2%	2.1%	14.6%	0.7%	29.9%	7.6%	3.5%	0.0%	9.0%	8.3%	0.7%	1.4%
50 歳代	回答数	170	2	45	1	19	3	55	5	6	6	12	13	2	1
	割合	101.2%	1.2%	26.8%	0.6%	11.3%	1.8%	32.7%	3.0%	3.6%	3.6%	7.1%	7.7%	1.2%	0.6%
60 歳代	回答数	134	1	37	2	20	1	44	10	6	2	5	6	0	0
	割合	100.0%	0.7%	27.6%	1.5%	14.9%	0.7%	32.8%	7.5%	4.5%	1.5%	3.7%	4.5%	0.0%	0.0%
70 歳以上	回答数	181	3	62	1	16	0	44	20	3	3	9	12	1	7
	割合	101.7%	1.7%	34.8%	0.6%	9.0%	0.0%	24.7%	11.2%	1.7%	1.7%	5.1%	6.7%	0.6%	3.9%
無回答	回答数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）」が高輪地区で 35.0%と最も高く、次いで芝浦港南地区で 31.1%となっています。区の収集では、「不燃ごみ」が麻布地区で 33.1%、赤坂地区で 32.5%となっています。

表２ 乾電池の出し方について（居住地区別） n=689（母集団 683）

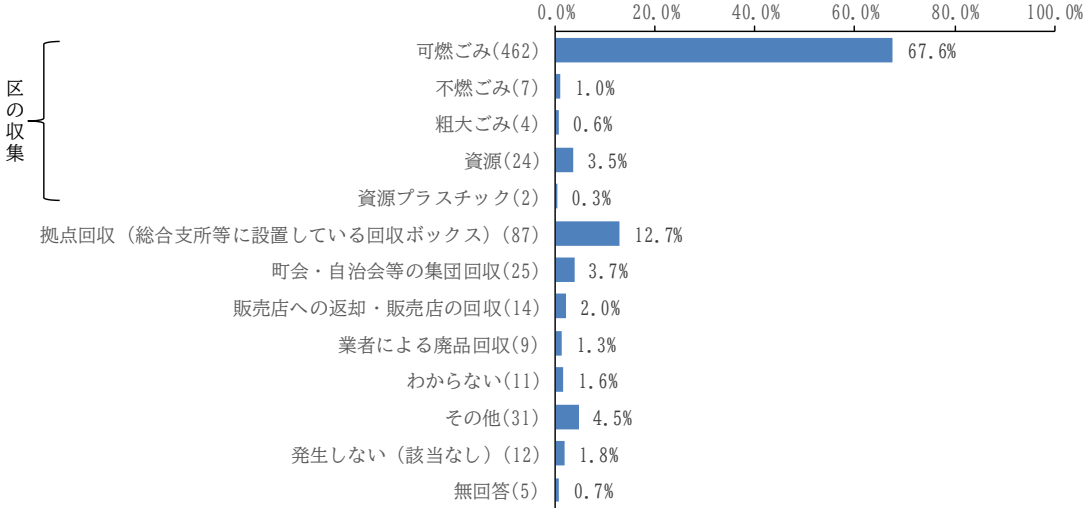
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	689	8	198	7	82	5	201	49	20	13	44	46	6	10
	割合	100.9%	1.2%	29.0%	1.0%	12.0%	0.7%	29.4%	7.2%	2.9%	1.9%	6.4%	6.7%	0.9%	1.5%
芝	回答数	110	0	31	2	11	1	28	14	2	3	5	8	2	3
	割合	101.9%	0.0%	28.7%	1.9%	10.2%	0.9%	25.9%	13.0%	1.9%	2.8%	4.6%	7.4%	1.9%	2.8%
麻布	回答数	127	5	42	3	6	2	32	2	9	1	11	13	0	1
	割合	100.0%	3.9%	33.1%	2.4%	4.7%	1.6%	25.2%	1.6%	7.1%	0.8%	8.7%	10.2%	0.0%	0.8%
赤坂	回答数	83	1	27	0	12	1	20	4	2	4	5	5	1	1
	割合	100.0%	1.2%	32.5%	0.0%	14.5%	1.2%	24.1%	4.8%	2.4%	4.8%	6.0%	6.0%	1.2%	1.2%
高輪	回答数	200	1	63	0	25	0	69	11	5	4	10	8	1	3
	割合	101.5%	0.5%	32.0%	0.0%	12.7%	0.0%	35.0%	5.6%	2.5%	2.0%	5.1%	4.1%	0.5%	1.5%
芝浦港南	回答数	168	1	34	2	28	1	52	18	2	1	13	12	2	2
	割合	100.6%	0.6%	20.4%	1.2%	16.8%	0.6%	31.1%	10.8%	1.2%	0.6%	7.8%	7.2%	1.2%	1.2%
無回答	回答数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜衣類＞

「可燃ごみ」が 67.6%と最も高く、次いで「拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）」が 12.7%となっています。

グラフ１ 衣類の出し方について（全体） n=693（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「可燃ごみ」が 20 歳代以下で 85.7%と最も高く、次いで 40 歳代で 75.7%となっています。どの年代でも、「可燃ごみ」に次いで、「拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）」の割合が高くなっています。

表１ 衣類の出し方について（年代別） n=693（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	693	462	7	4	24	2	87	25	14	9	11	31	12	5
	割合	101.5%	67.6%	1.0%	0.6%	3.5%	0.3%	12.7%	3.7%	2.0%	1.3%	1.6%	4.5%	1.8%	0.7%
20 歳代以下	回答数	7	6	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	36	0	0	1	0	6	1	1	2	2	1	1	0
	割合	100.0%	70.6%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	11.8%	2.0%	2.0%	3.9%	3.9%	2.0%	2.0%	0.0%
40 歳代	回答数	146	109	1	2	2	0	13	2	4	0	2	8	2	1
	割合	101.4%	75.7%	0.7%	1.4%	1.4%	0.0%	9.0%	1.4%	2.8%	0.0%	1.4%	5.6%	1.4%	0.7%
50 歳代	回答数	170	116	1	0	2	1	22	5	6	5	2	9	1	0
	割合	101.2%	69.0%	0.6%	0.0%	1.2%	0.6%	13.1%	3.0%	3.6%	3.0%	1.2%	5.4%	0.6%	0.0%
60 歳代	回答数	136	82	2	0	14	1	14	5	2	1	3	9	3	0
	割合	101.5%	61.2%	1.5%	0.0%	10.4%	0.7%	10.4%	3.7%	1.5%	0.7%	2.2%	6.7%	2.2%	0.0%
70 歳以上	回答数	182	112	3	2	5	0	31	12	1	1	2	4	5	4
	割合	102.2%	62.9%	1.7%	1.1%	2.8%	0.0%	17.4%	6.7%	0.6%	0.6%	1.1%	2.2%	2.8%	2.2%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「可燃ごみ」が赤坂地区で 71.1%と最も高く、次いで麻布地区で 68.5%となっています。どの地区でも、「可燃ごみ」に次いで、「拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）」の割合が高くなっています。

表２ 衣類の出し方について（居住地区別） n=693（母集団 683）

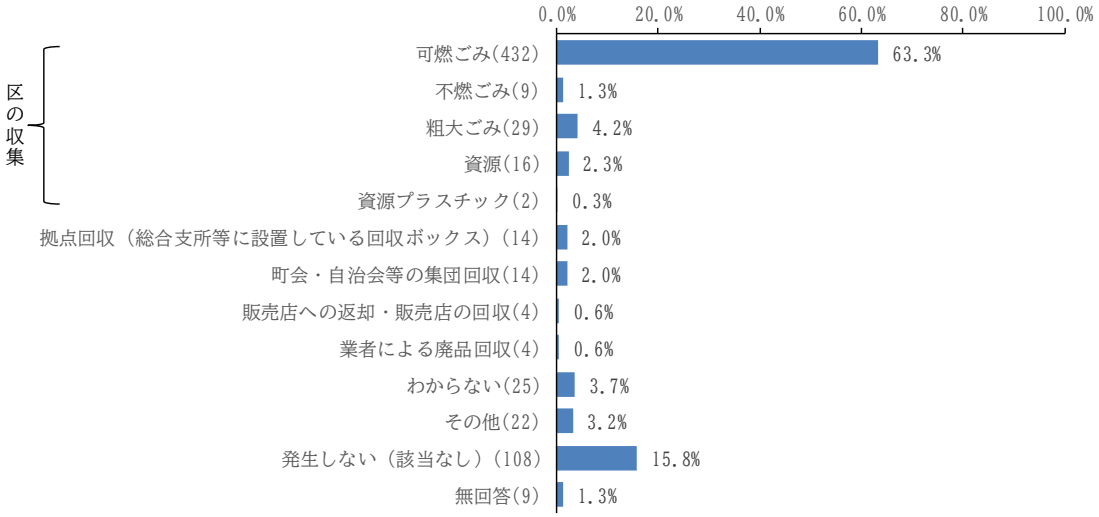
比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	693	462	7	4	24	2	87	25	14	9	11	31	12	5
	割合	101.5%	67.6%	1.0%	0.6%	3.5%	0.3%	12.7%	3.7%	2.0%	1.3%	1.6%	4.5%	1.8%	0.7%
芝	回答数	111	70	1	1	3	1	14	7	2	3	1	5	2	1
	割合	102.8%	64.8%	0.9%	0.9%	2.8%	0.9%	13.0%	6.5%	1.9%	2.8%	0.9%	4.6%	1.9%	0.9%
麻布	回答数	129	87	3	0	3	1	14	3	2	1	1	11	3	0
	割合	101.6%	68.5%	2.4%	0.0%	2.4%	0.8%	11.0%	2.4%	1.6%	0.8%	0.8%	8.7%	2.4%	0.0%
赤坂	回答数	85	59	1	0	5	0	8	2	3	1	1	3	1	1
	割合	102.4%	71.1%	1.2%	0.0%	6.0%	0.0%	9.6%	2.4%	3.6%	1.2%	1.2%	3.6%	1.2%	1.2%
高輪	回答数	200	134	1	1	10	0	30	9	2	2	2	5	1	3
	割合	101.5%	68.0%	0.5%	0.5%	5.1%	0.0%	15.2%	4.6%	1.0%	1.0%	1.0%	2.5%	0.5%	1.5%
芝浦港南	回答数	167	111	1	2	3	0	21	4	5	2	6	7	5	0
	割合	100.0%	66.5%	0.6%	1.2%	1.8%	0.0%	12.6%	2.4%	3.0%	1.2%	3.6%	4.2%	3.0%	0.0%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

＜シーツ・カーテン＞

区の収集では、「可燃ごみ」が 63.3%と最も高くなっており、次いで「粗大ごみ」が 4.2%となっています。

グラフ１ シーツ・カーテンの出し方について（全体） n=688（母集団 683）



【年代別】

年代別では、「可燃ごみ」が 20 歳代以下で 71.4%と最も高く、次いで 70 歳以上で 69.7%となっています。どの年代でも、「可燃ごみ」の割合が最も高くなっています。

表１ シーツ・カーテンの出し方について（年代別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	432	9	29	16	2	14	14	4	4	25	22	108	9
	割合	100.7%	63.3%	1.3%	4.2%	2.3%	0.3%	2.0%	2.0%	0.6%	0.6%	3.7%	3.2%	15.8%	1.3%
20 歳代以下	回答数	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	割合	100.0%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
30 歳代	回答数	51	30	0	2	0	0	1	0	1	1	3	1	12	0
	割合	100.0%	58.8%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%	2.0%	5.9%	2.0%	23.5%	0.0%
40 歳代	回答数	145	83	2	7	1	0	5	1	2	0	7	7	28	2
	割合	100.7%	57.6%	1.4%	4.9%	0.7%	0.0%	3.5%	0.7%	1.4%	0.0%	4.9%	4.9%	19.4%	1.4%
50 歳代	回答数	169	109	2	5	1	1	1	1	0	1	5	2	40	1
	割合	100.6%	64.9%	1.2%	3.0%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	0.6%	3.0%	1.2%	23.8%	0.6%
60 歳代	回答数	134	80	1	7	10	1	4	4	1	1	5	6	13	1
	割合	100.0%	59.7%	0.7%	5.2%	7.5%	0.7%	3.0%	3.0%	0.7%	0.7%	3.7%	4.5%	9.7%	0.7%
70 歳以上	回答数	181	124	4	8	4	0	3	8	0	1	5	6	13	5
	割合	101.7%	69.7%	2.2%	4.5%	2.2%	0.0%	1.7%	4.5%	0.0%	0.6%	2.8%	3.4%	7.3%	2.8%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「可燃ごみ」が高輪地区で 65.5%と最も高く、次いで麻布地区で 65.4%となっています。どの地区でも、「可燃ごみ」の割合が最も高くなっています。

表２ シーツ･カーテンの出し方について（居住地区別） n=688（母集団 683）

比較項目	種別	合計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）	町会・自治会等の集団回収	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）	無回答
全体	回答数	688	432	9	29	16	2	14	14	4	4	25	22	108	9
	割合	100.7%	63.3%	1.3%	4.2%	2.3%	0.3%	2.0%	2.0%	0.6%	0.6%	3.7%	3.2%	15.8%	1.3%
芝	回答数	111	64	2	7	3	1	4	6	1	3	5	4	10	1
	割合	102.8%	59.3%	1.9%	6.5%	2.8%	0.9%	3.7%	5.6%	0.9%	2.8%	4.6%	3.7%	9.3%	0.9%
麻布	回答数	127	83	4	4	0	1	3	1	0	0	5	3	22	1
	割合	100.0%	65.4%	3.1%	3.1%	0.0%	0.8%	2.4%	0.8%	0.0%	0.0%	3.9%	2.4%	17.3%	0.8%
赤坂	回答数	83	54	0	3	3	0	1	2	0	1	3	1	14	1
	割合	100.0%	65.1%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%	1.2%	2.4%	0.0%	1.2%	3.6%	1.2%	16.9%	1.2%
高輪	回答数	198	129	1	9	7	0	3	3	3	0	4	7	28	4
	割合	100.5%	65.5%	0.5%	4.6%	3.6%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	2.0%	3.6%	14.2%	2.0%
芝浦港南	回答数	168	101	2	6	3	0	3	2	0	0	8	7	34	2
	割合	100.6%	60.5%	1.2%	3.6%	1.8%	0.0%	1.8%	1.2%	0.0%	0.0%	4.8%	4.2%	20.4%	1.2%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【問3】ごみ･資源の収集サービス全般についての満足度

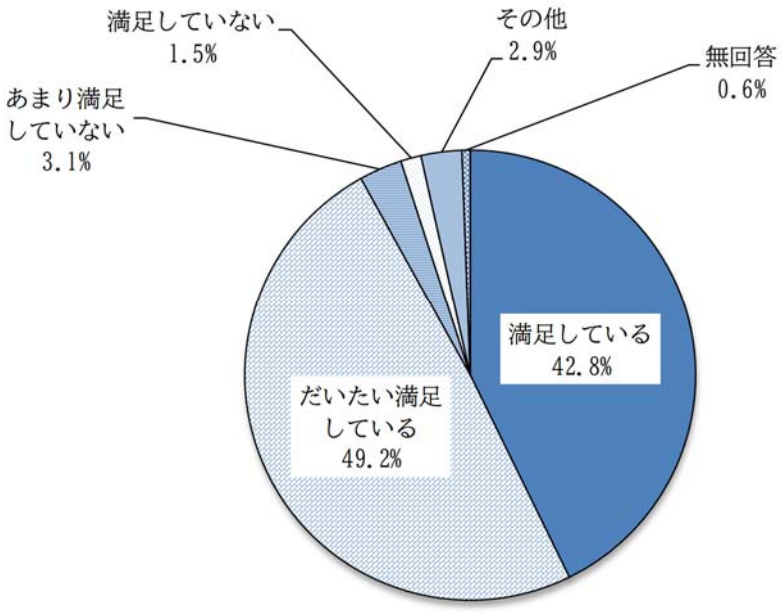
【問3】 あなたは、ごみ･資源の収集サービス全般についてどの程度満足していますか？(○は1つ)

1.満足している　　2.だいたい満足している
3.あまり満足していない　　4.満足していない
5.その他(具体的に　　)

「だいたい満足している」が49.2%と最も高く、次いで「満足している」が42.8%となっています。

一方で、「あまり満足していない」は3.1%、「満足していない」は1.5%でした。

グラフ１ ごみ･資源の収集サービス全般についての満足度(全体) n=683



種別	合計	満足している	だいたい満足している	あまり満足していない	満足していない	その他	無回答
回答者数	683	292	336	21	10	20	4
割合	100.0%	42.8%	49.2%	3.1%	1.5%	2.9%	0.6%

「その他」の回答（主なもの）

- 週２回回収してもらって本当に助かっています。
- 業務用エアコンが設置しているマンションの場合、業者は持ち帰らないので、特別場所まで運ぶのに苦労した。
- ポイ捨て(缶やプラスチックコップ)がコロナ以降大変気になります。美しい港区の為に、コンビニや販売店の近くには必ず外にごみ箱を設置する様に義務付けて欲しいと思

います。

- 集合住宅のため、可燃、不燃、資源ゴミを別々の部屋に置いているが、管理人がどの様に出しているか分からない。
- 粗大ゴミの予約にかなり時間がかかる　そのため引っ越しした人のベッド、その他の粗大ゴミがあってはならない場所に１ヶ月以上放置されることがしばしばあって困ります。
- 特にプラごみについて現在稼働中の焼却炉ではダイオキシン等の発生も少なく可燃ゴミとして一括処理するのが合理的と考えます(炉の温度を高める為にプラゴミも役立ち重油を加える必要もない)。分別する=正義、環境によいという先入観でなく現在の技術にあった合理的な政策立案、広報活動を期待します。
- 少し大き目のプラスチック等も収集してほしい(粗大ゴミほどではないもの)。
- 収集サービスとは何なのかあまり理解していない
- 言葉の定義が不明確。例えば、紙は燃えます、即ち可燃です。可燃ゴミに紙が入っておかしいですか？日本語を大切に！
- 不燃ゴミで、回収してもらえなかったことあり。多少のサイズオーバーでもダメですか？
- 集合住宅のごみ集積所に出すだけなので、収集サービスの実体が全く伝わってこない。分別をもっと推進するなら行政としてのメッセージ発信が積極的になされるべきと思います。
- 集合住宅の集塵室に細かく分別されていて、缶、びん、新聞、段ボール、本、ペットボトル、可燃、資源ゴミ、不燃、乾電池　他・・・　住人にかわりやすくなっている点は良い。ただ牛乳パックの回収場所がなく私はスーパーに持参している。
- 集合住宅に住んでおり、「所定のゴミ置き場へ置くこと」で意識が終わってしまっている。「それを分別し、回収して下さる方がいるんだ・・・それに対する満足度はどうだろう・・・」という点まで考えや思いが至るだろうか？　港区では集合住宅に住んでいる方がとても多いため、似たような感覚ではなかろうか？と懸念します。
- 時々、乾電池等小さい物の収集を忘れる事があるので、次回から集合住宅に出します。
- マンション内での収集なので決まりに従っている。
- 粗大ゴミの回収をもう少し早くできるようになると良い。現状３週間～１ヶ月先なので粗大ゴミが捨てにくい(他自治体はもっと良い。世田谷等)。
- 満足しているが、粗大ゴミ持ち込みの予約が２ヶ月以上も先になる。持ち込み自体は常時受付または１週間以内に受け付けてもらえないか？
- マンション内のダストステーションへ分別廃棄しているが、その先の事は把握していない。各マンションの問題になってしまうかもしれないが、行政から指導をいれても良いと思う。住民側へ区が行なっているリサイクル事業への理解が届いてない気がする。
- ＴＶ、冷蔵庫等、販売時に前もって徴収しておく方が合理的。不法投棄も減少する筈だと思う。
- 分類できない電池類(ボタン・アルカリ等)、プリンターインク等、捨てる場所限定されているのに少なすぎて不便！
- 通常のごみは本当に清掃員の方がキチンとして下さりありがたい。粗大ゴミがもっと楽

にできると良い。平日の申し込み電話もつながりにくい。

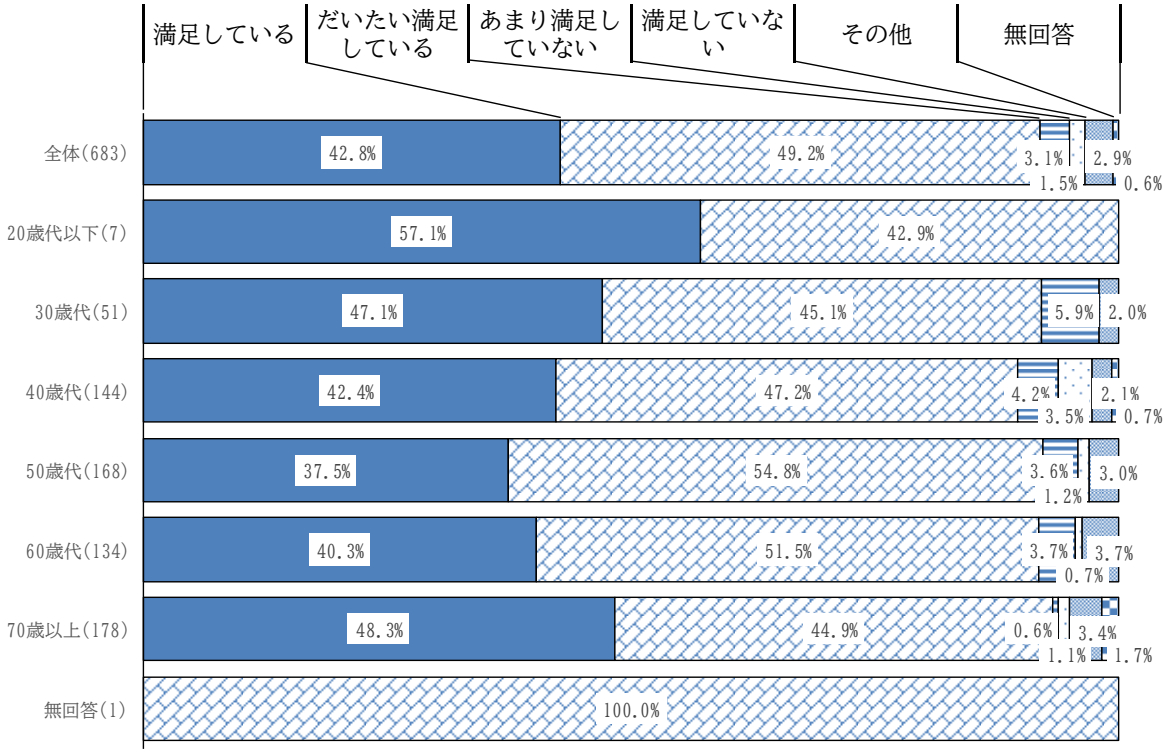
・ 満足していない。分別しない人間が多すぎる。ペナルティや収集拒否など厳しくすべき、キチンと分別している人間がバカバカしくなり、やめたくなる!!

・ 月曜第２、４集収が午前８時よりも前に回収されることもあり、だしそこねてしまうこともある。その反面土曜の燃えるごみが午後２～３時まで回収されず、カラスにあらされて、ごみがちらばっていることもある。

【年代別】

年代別で比較すると、「満足している」が 20 歳代以下で 57.1%と最も高く、次いで、70 歳以上が48.3%、30歳代が47.1%となっています。「だいたい満足している」は、50歳代で54.8%、60 歳代で 51.5%、40 歳代で 47.2%となっており、これらの年代では「満足している」の割合よりも高くなりました。

グラフ２ ごみ・資源の収集サービス全般についての満足度（年代別） n=683

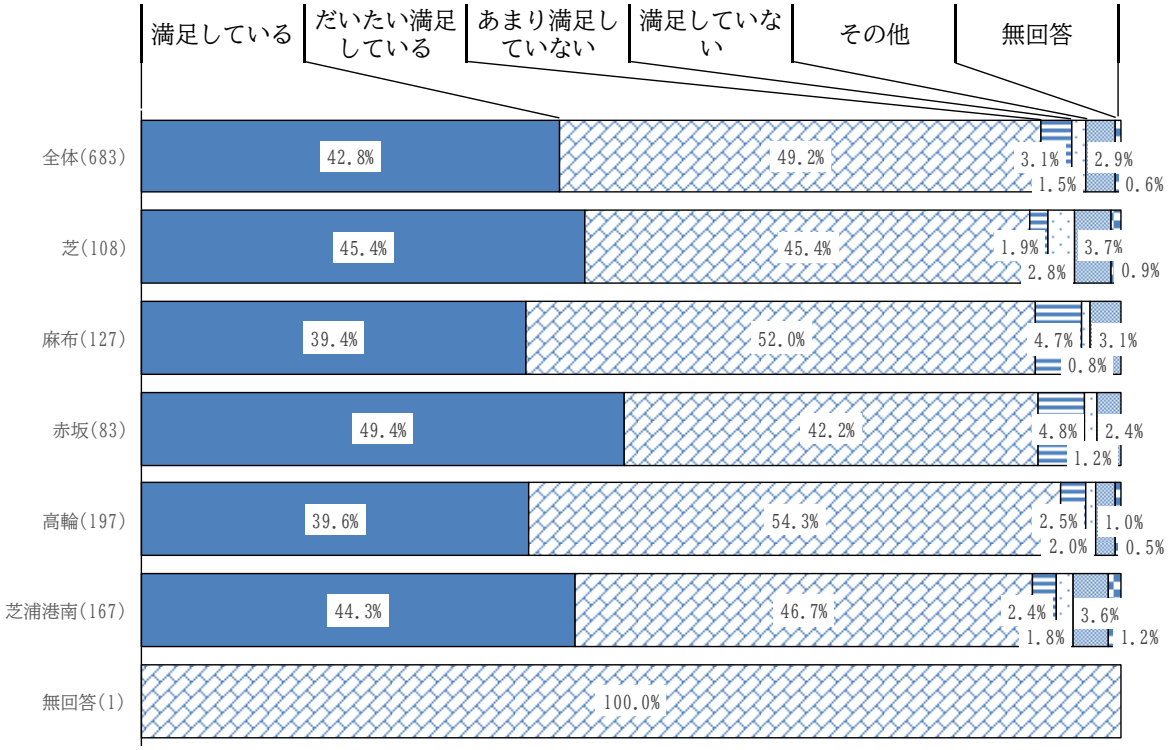


比較項目	種別	合計	満足している	だいたい満足している	あまり満足していない	満足していない	その他	無回答
全体	回答者数	683	292	336	21	10	20	4
	割合	100.0%	42.8%	49.2%	3.1%	1.5%	2.9%	0.6%
20 歳代以下	回答者数	7	4	3	0	0	0	0
	割合	100.0%	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答者数	51	24	23	3	0	1	0
	割合	100.0%	47.1%	45.1%	5.9%	0.0%	2.0%	0.0%
40 歳代	回答者数	144	61	68	6	5	3	1
	割合	100.0%	42.4%	47.2%	4.2%	3.5%	2.1%	0.7%
50 歳代	回答者数	168	63	92	6	2	5	0
	割合	100.0%	37.5%	54.8%	3.6%	1.2%	3.0%	0.0%
60 歳代	回答者数	134	54	69	5	1	5	0
	割合	100.0%	40.3%	51.5%	3.7%	0.7%	3.7%	0.0%
70 歳以上	回答者数	178	86	80	1	2	6	3
	割合	100.0%	48.3%	44.9%	0.6%	1.1%	3.4%	1.7%
無回答	回答者数	1	0	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【居住地区別】

居住地区別では、「だいたい満足している」が高輪地区で 54.3%と最も高く、次いで麻布地区が 52.0%となっています。また、「満足している」の割合が赤坂地区では 49.4%となっており、「だいたい満足している」の割合を上回りました。

グラフ３ ごみ･資源の収集サービス全般についての満足度(居住地区別) n=683



比較項目	種別	合計	満足している	だいたい満足している	あまり満足していない	満足していない	その他	無回答
全体	回答者数	683	292	336	21	10	20	4
	割合	100.0%	42.8%	49.2%	3.1%	1.5%	2.9%	0.6%
芝	回答者数	108	49	49	2	3	4	1
	割合	100.0%	45.4%	45.4%	1.9%	2.8%	3.7%	0.9%
麻布	回答者数	127	50	66	6	1	4	0
	割合	100.0%	39.4%	52.0%	4.7%	0.8%	3.1%	0.0%
赤坂	回答者数	83	41	35	4	1	2	0
	割合	100.0%	49.4%	42.2%	4.8%	1.2%	2.4%	0.0%
高輪	回答者数	197	78	107	5	2	4	1
	割合	100.0%	39.6%	54.3%	2.5%	1.0%	2.0%	0.5%
芝浦港南	回答者数	167	74	78	4	3	6	2
	割合	100.0%	44.3%	46.7%	2.4%	1.8%	3.6%	1.2%
無回答	回答者数	1	0	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

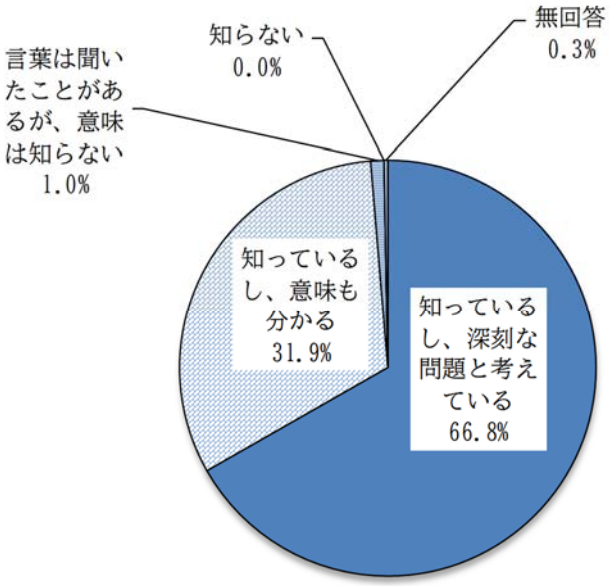
【問4】 食品ロスという言葉を知っているかについて

【問4】 あなたは、食品ロスという言葉を知っていますか。(○は１つ)
1.知っているし、深刻な問題と考えている
2.知っているし、意味も分かる
3.言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
4.知らない

「知っているし、深刻な問題と考えている」が 66.8%と最も高く、次いで「知っているし、意味も分かる」が 31.9%となっています。

一方で、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」は 1.0%、「知らない」は 0.0%でした。

グラフ１ 食品ロスという言葉を知っているかについて(全体) n=683

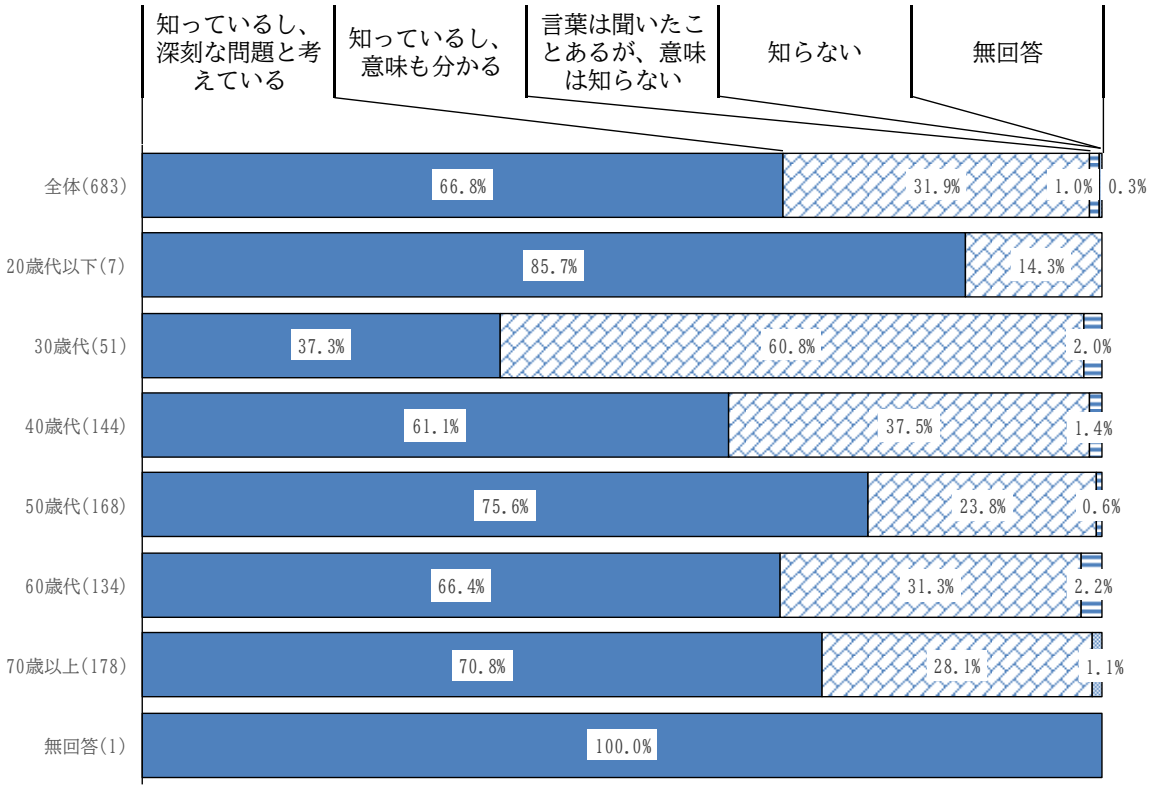


種別	合計	知っているし、深刻な問題と考えている	知っているし、意味も分かる	言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない	知らない	無回答
回答数	683	456	218	7	0	2
割合	100.0%	66.8%	31.9%	1.0%	0.0%	0.3%

【年代別】

年代別では、「知っているし、深刻な問題と考えている」が、20 歳代以下で 85.7%と最も高く、次いで、50 歳代で 75.6%となっています。一方で、「知っているし、意味も分かる」が 30 歳代では 60.8%となり、「知っているし、深刻な問題と考えている」を上回りました。

グラフ２ 食品ロスという言葉を知っているかについて（年代別） n=683

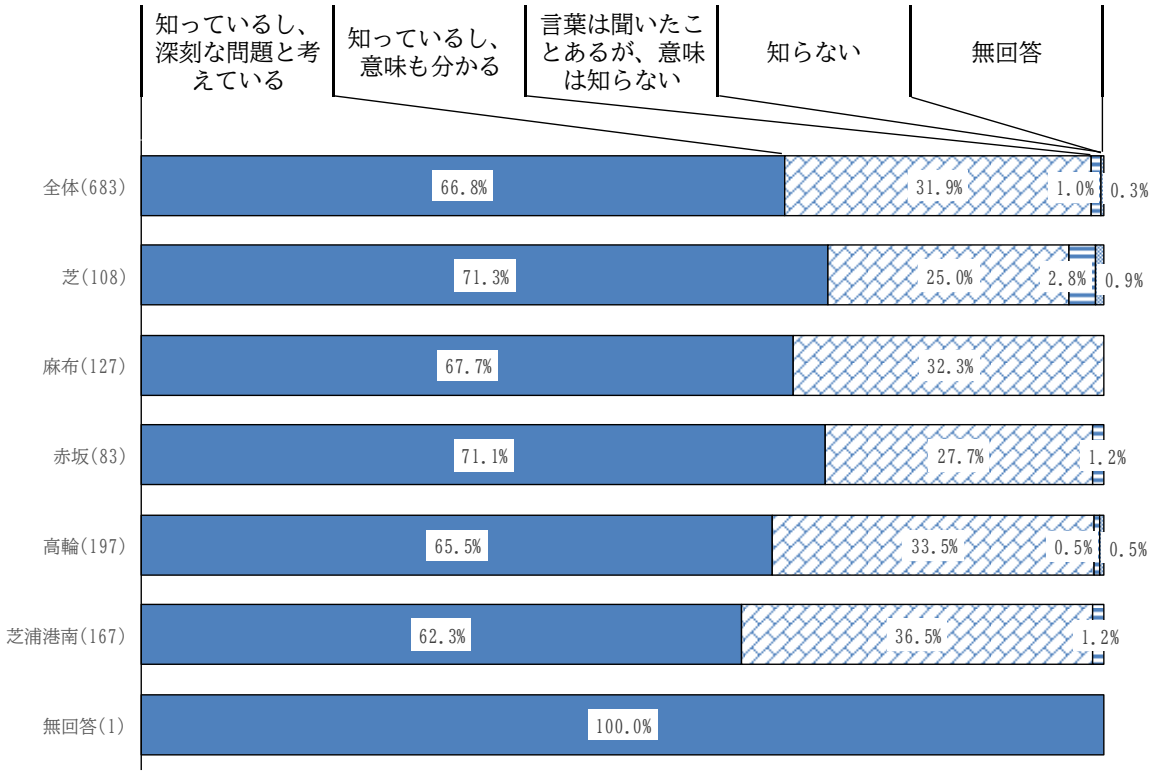


比較項目	種別	合計	知っているし、深刻な問題と考えている	知っているし、意味も分かる	言葉は聞いたことあるが、意味は知らない	知らない	無回答
全体	回答者数	683	456	218	7	0	2
	割合	100.0%	66.8%	31.9%	1.0%	0.0%	0.3%
20 歳代以下	回答者数	7	6	1	0	0	0
	割合	100.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答者数	51	19	31	1	0	0
	割合	100.0%	37.3%	60.8%	2.0%	0.0%	0.0%
40 歳代	回答者数	144	88	54	2	0	0
	割合	100.0%	61.1%	37.5%	1.4%	0.0%	0.0%
50 歳代	回答者数	168	127	40	1	0	0
	割合	100.0%	75.6%	23.8%	0.6%	0.0%	0.0%
60 歳代	回答者数	134	89	42	3	0	0
	割合	100.0%	66.4%	31.3%	2.2%	0.0%	0.0%
70 歳以上	回答者数	178	126	50	0	0	2
	割合	100.0%	70.8%	28.1%	0.0%	0.0%	1.1%
無回答	回答者数	1	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【居住地区別】

居住地区別では、「知っているし、深刻な問題と考えている」が、芝地区で 71.3%と最も高く、次いで、赤坂地区で 71.1%となっています。どの地区においても、「知っているし、深刻な問題と考えている」が最も高く、「知っているし、意味も分かる」が二番目に高くなっています。

グラフ３ 食品ロスという言葉を知っているかについて（居住地区別） n=683



比較項目	種別	合計	知っているし、深刻な問題と考えている	知っているし、意味も分かる	言葉は聞いたことあるが、意味は知らない	知らない	無回答
全体	回答者数	683	456	218	7	0	2
	割合	100.0%	66.8%	31.9%	1.0%	0.0%	0.3%
芝	回答者数	108	77	27	3	0	1
	割合	100.0%	71.3%	25.0%	2.8%	0.0%	0.9%
麻布	回答者数	127	86	41	0	0	0
	割合	100.0%	67.7%	32.3%	0.0%	0.0%	0.0%
赤坂	回答者数	83	59	23	1	0	0
	割合	100.0%	71.1%	27.7%	1.2%	0.0%	0.0%
高輪	回答者数	197	129	66	1	0	1
	割合	100.0%	65.5%	33.5%	0.5%	0.0%	0.5%
芝浦港南	回答者数	167	104	61	2	0	0
	割合	100.0%	62.3%	36.5%	1.2%	0.0%	0.0%
無回答	回答者数	1	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【問5】 食品に対する態度について

【問5】 あなたの食品に関する態度について伺います。下記の表に記載の項目に関し、あなたはどのような態度を取っていますか。取っている態度について、項目ごとに該当する番号に○をつけてください。(1 つの項目につき○は 1 つ)

＜表に記載の項目＞

・賞味期限を過ぎた食品は、食べられるか否かを自分で判断して食べるようにしている
・調理の際には、食べきれる分の量を調理するようにしている
・調理の際には、食材を使いきるようにしている
・冷蔵庫の中の食材を把握している
・食事の際には、食べ残しをしないようにしている

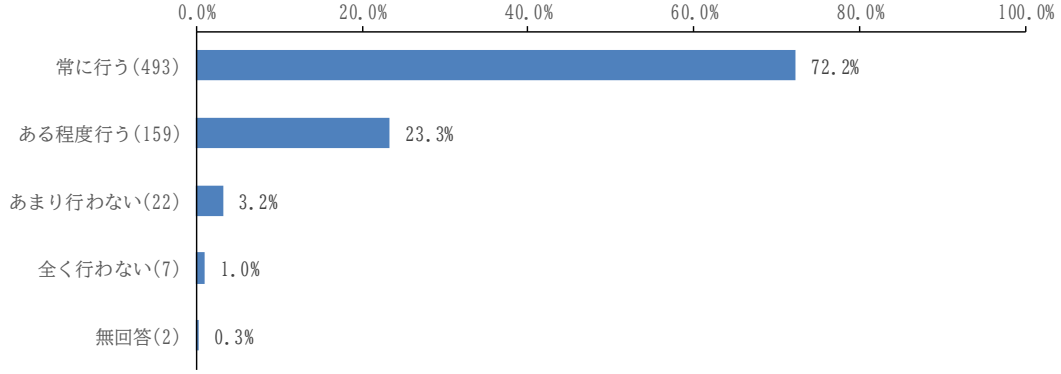
＜取っている態度＞

1.常に行う	2.ある程度行う
3.あまり行わない	4.全く行わない

＜賞味期限を過ぎた食品は、食べられるか否かを自分で判断して食べるようにしている＞

「常に行う」が 72.2%と最も高く、次いで「ある程度行う」が 23.3%となっています。一方で、「あまり行わない」は 3.2%、「全く行わない」は 1.0%でした。

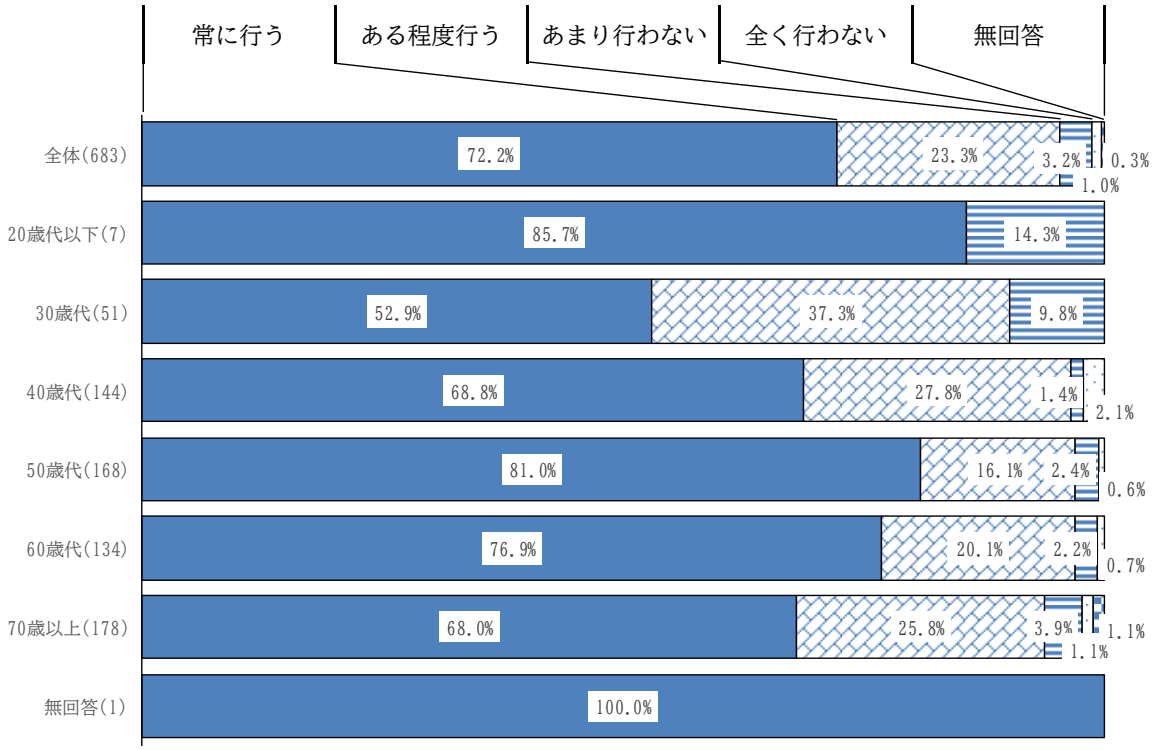
グラフ 1 賞味期限を過ぎた食品を自分で判断して食べるようにしているかについて（全体）n=683



【年代別】

年代別では、「常に行う」が 20 歳代以下で 85.7%と最も高く、次いで、50 歳代が 81.0%となっています。また、「ある程度行う」は、30 歳代で 37.3%となっており、他の年代に比べて高い傾向にあります。

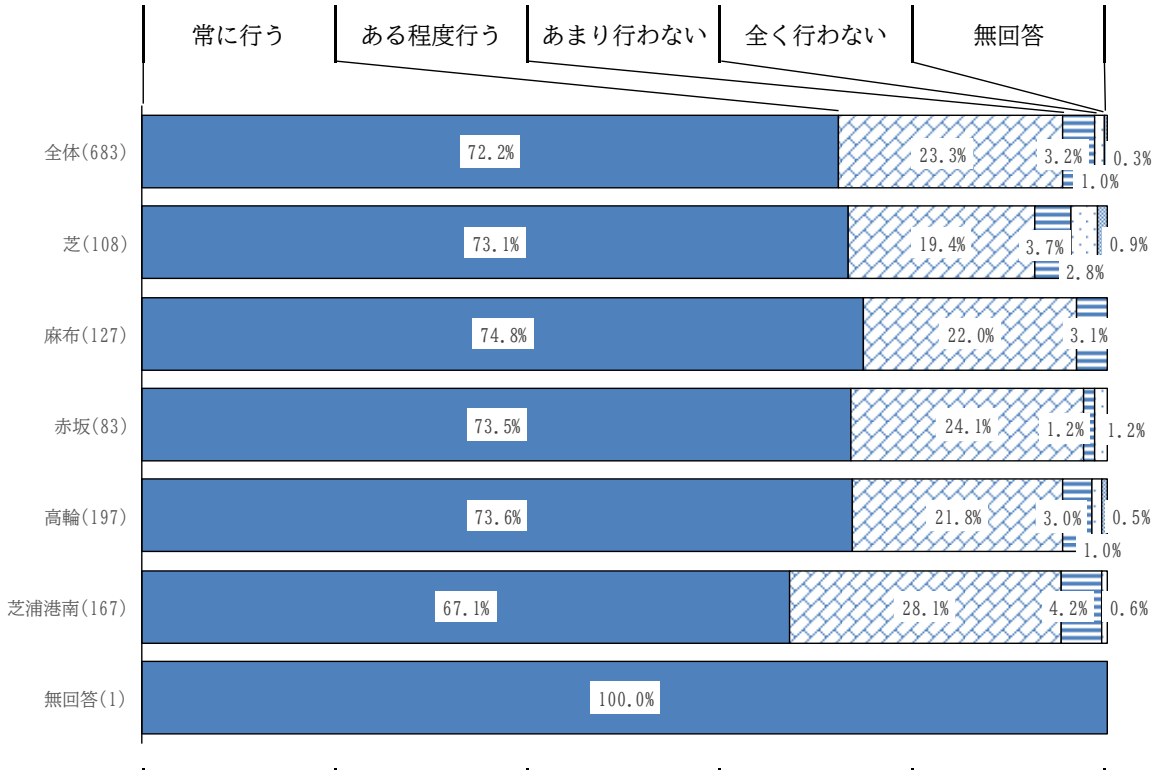
グラフ２　賞味期限を過ぎた食品を自分で判断して食べるようにしているかについて（年代別）n=683



【居住地区別】

居住地区別では、「常に行う」が麻布地区で 74.8%と最も高くなっています。どの地区でも「常に行う」が最も高く、次いで「ある程度行う」が高くなるという傾向があります。

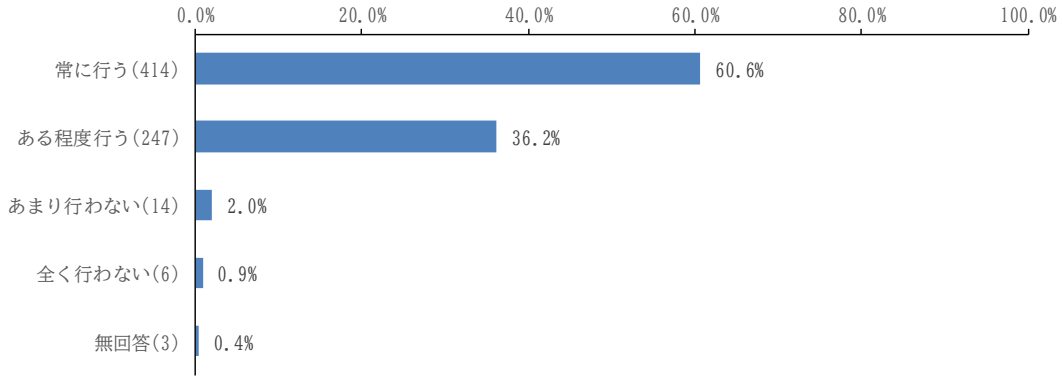
グラフ３　賞味期限を過ぎた食品を自分で判断して食べるようにしているかについて（居住地区別）n=683



＜調理の際には、食べきれる分の量を調理するようにしている＞

「常に行う」が 60.6%と最も高く、次いで「ある程度行う」が 36.2%となっています。一方で、「あまり行わない」は 2.0%、「全く行わない」は 0.9%でした。

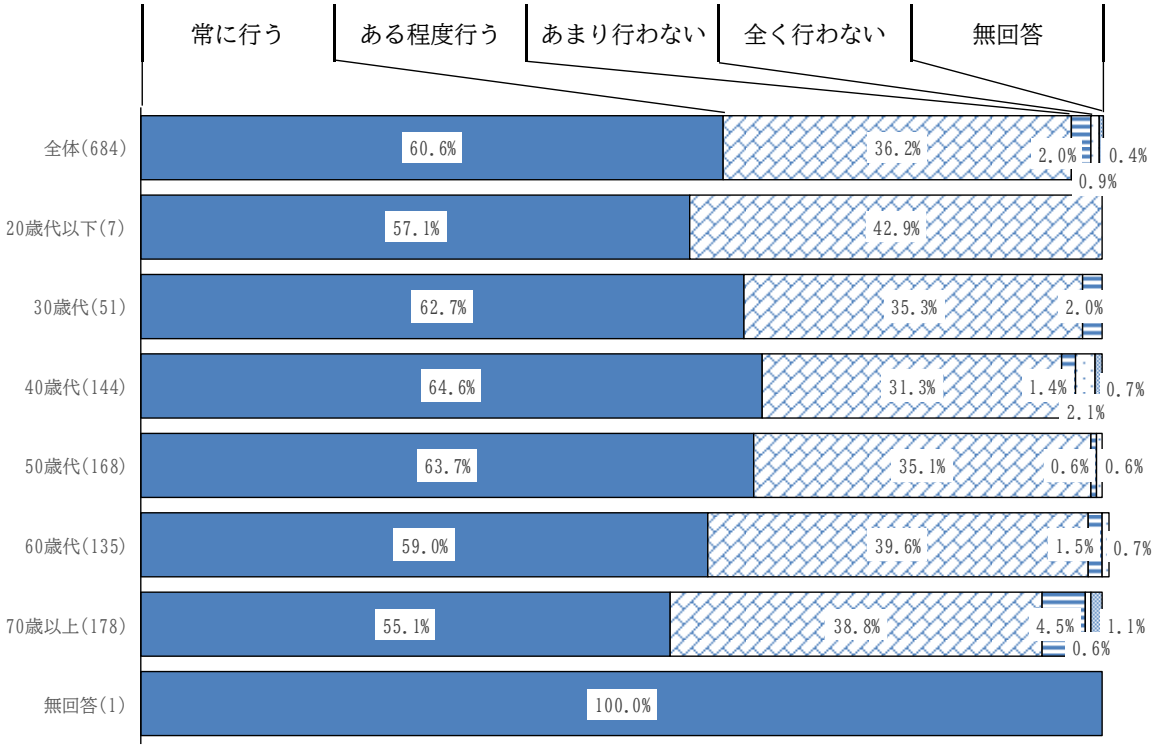
グラフ１ 食べきれる分の量を調理するようにしているかについて
（全体） n=684(母集団 683)



【年代別】

年代別では、「常に行う」が 40 歳代で 64.6%と最も高く、次いで、50 歳代が 63.7%となっています。「常に行う」の割合は、40 歳代をピークとした山型に分布しています。

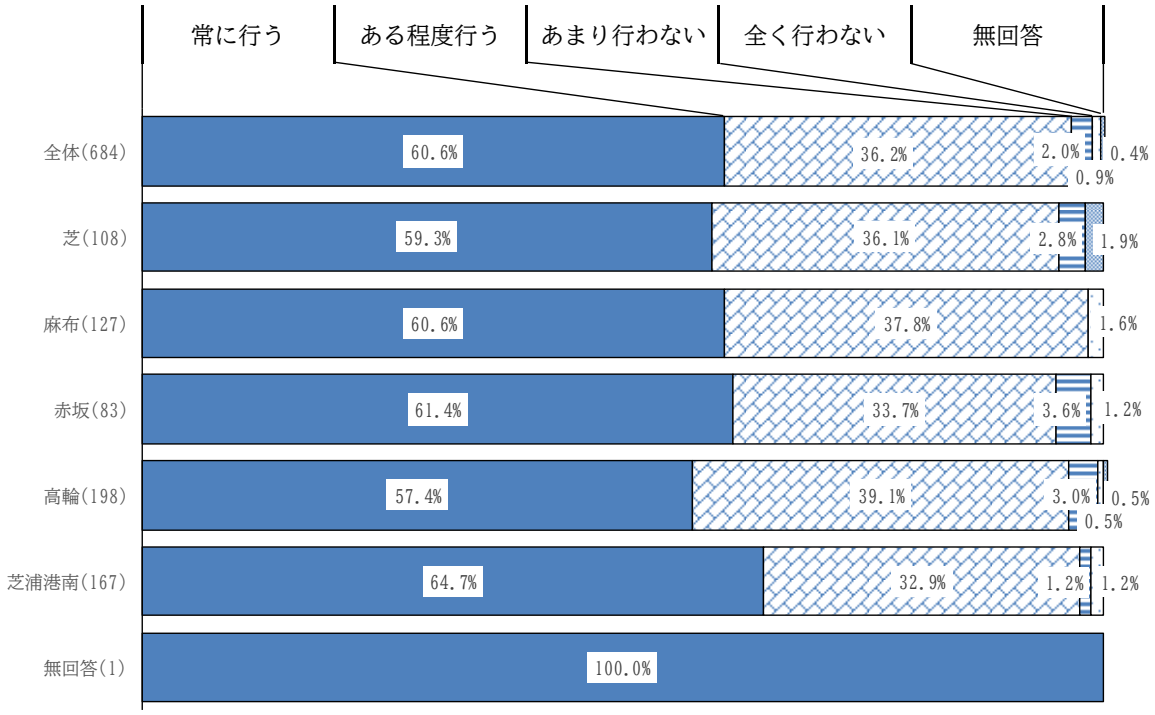
グラフ２ 食べきれる分の量を調理するようにしているかについて
（年代別） n=684(母集団 683)



【居住地区別】

居住地区別では、「常に行う」が芝浦港南地区で 64.7%と最も高くなっています。どの地区でも、「常に行う」の割合が最も高く、次いで「ある程度行う」が高い傾向が見られます。

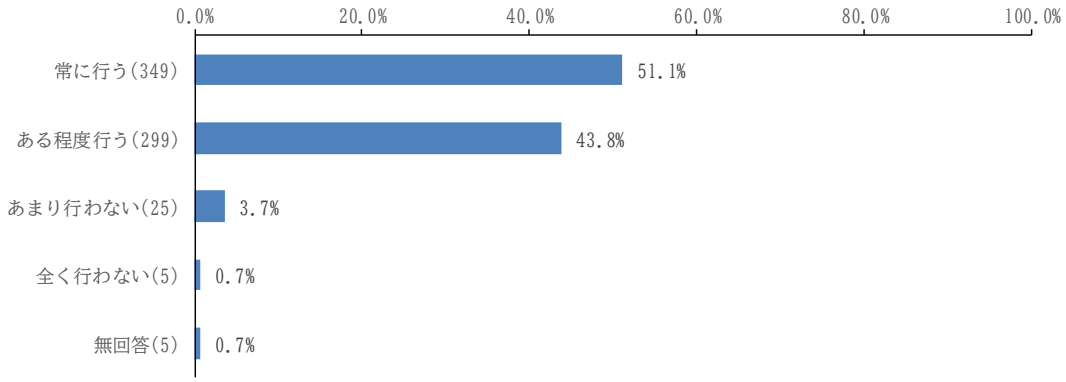
グラフ３ 食べきれる分の量を調理するようにしているかについて
（居住地区別） n=684(母集団 683)



＜調理の際には、食材を使いきるようにしている＞

「常に行う」が 51.1%と最も高く、次いで「ある程度行う」が 43.8%となっています。一方で、「あまり行わない」は 3.7%、「全く行わない」は 0.7%でした。

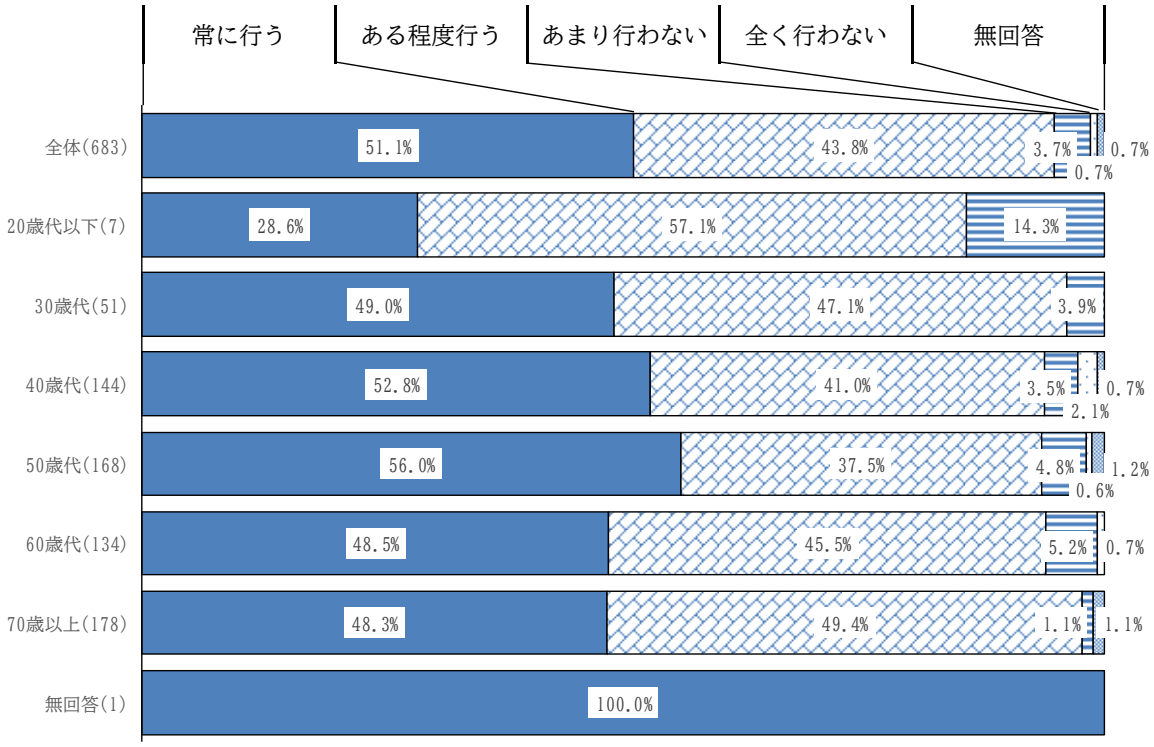
グラフ１ 調理の際に食材を使いきるようにしているかについて(全体) n=683



【年代別】

年代別では、「ある程度行う」が 20 歳代以下で 57.1%と最も高くなっています。一方で、「常に行う」は 50 歳代で 56.0%となっています。

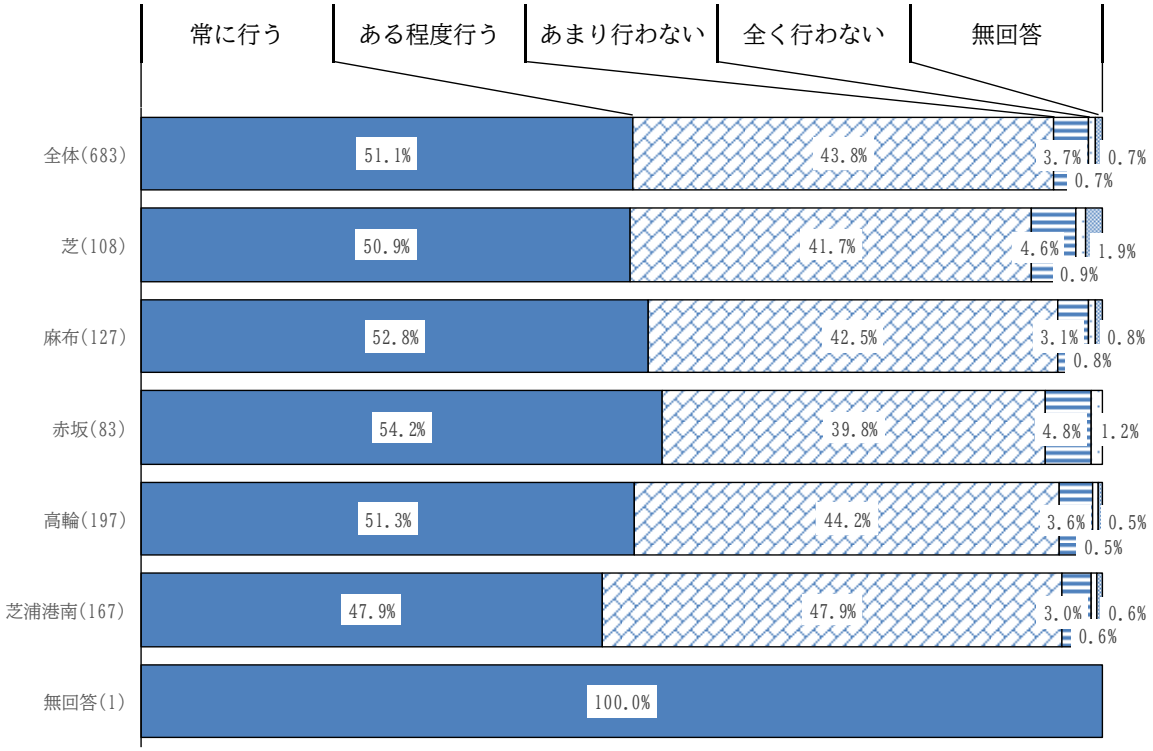
グラフ２　調理の際に食材を使いきるようにしているかについて（年代別）n=683



【居住地区別】

居住地区別では、「常に行う」が赤坂地区で 54.2%と最も高くなっています。「常に行う」と「ある程度行う」の割合が芝浦港南地区では拮抗していますが、それ以外の地区では、「常に行う」の割合が「ある程度行う」の割合よりも高くなる傾向が見られました。

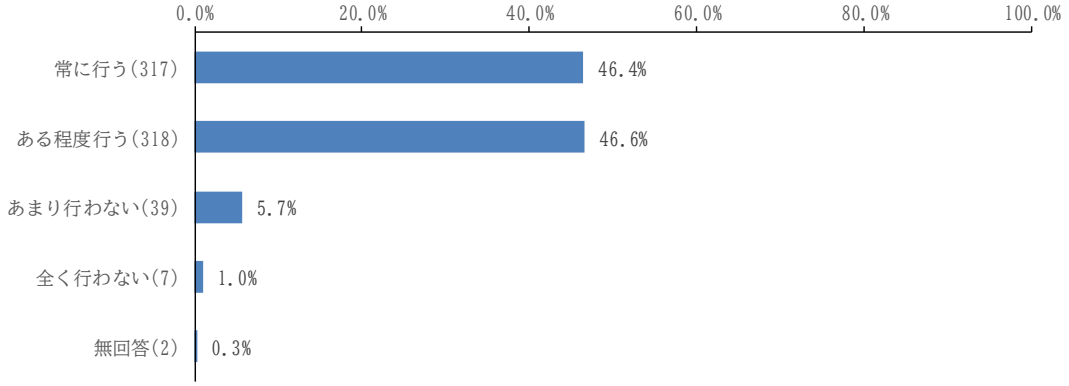
グラフ３　調理の際に食材を使いきるようにしているかについて（居住地区別）n=683



＜冷蔵庫の中の食材を把握している＞

「ある程度行う」が 46.6%と最も高く、「常に行う」が 46.4%とほぼ並んでいます。一方で、「あまり行わない」は 5.7%、「全く行わない」は 1.0%でした。

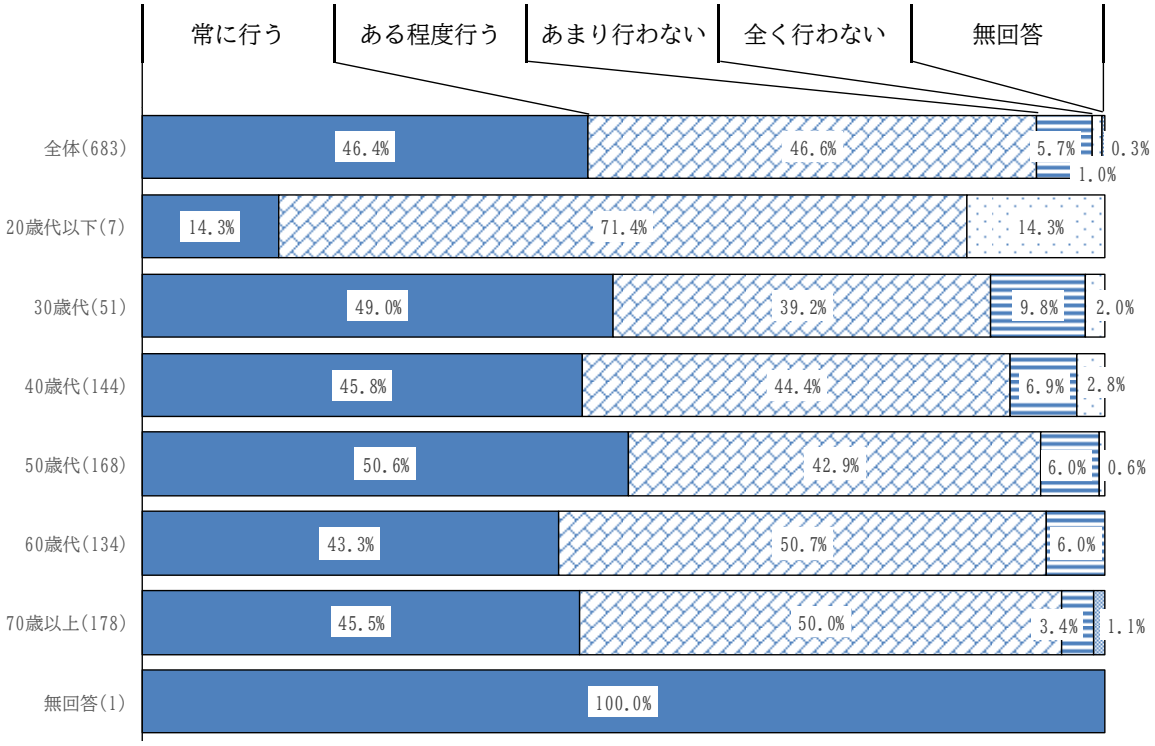
グラフ１ 冷蔵庫の中の食材を把握しているかについて（全体） n=683



【年代別】

年代別では、「ある程度行う」が 20 歳代以下で 71.4%と最も高く、次いで、60 歳代で 50.7%、70 歳以上で 50.0%となっています。また、「常に行う」の割合が 50 歳代では 50.6%、30 歳代では 49.0%、40 歳代では 45.8%で、「ある程度行う」の割合を上回りました。

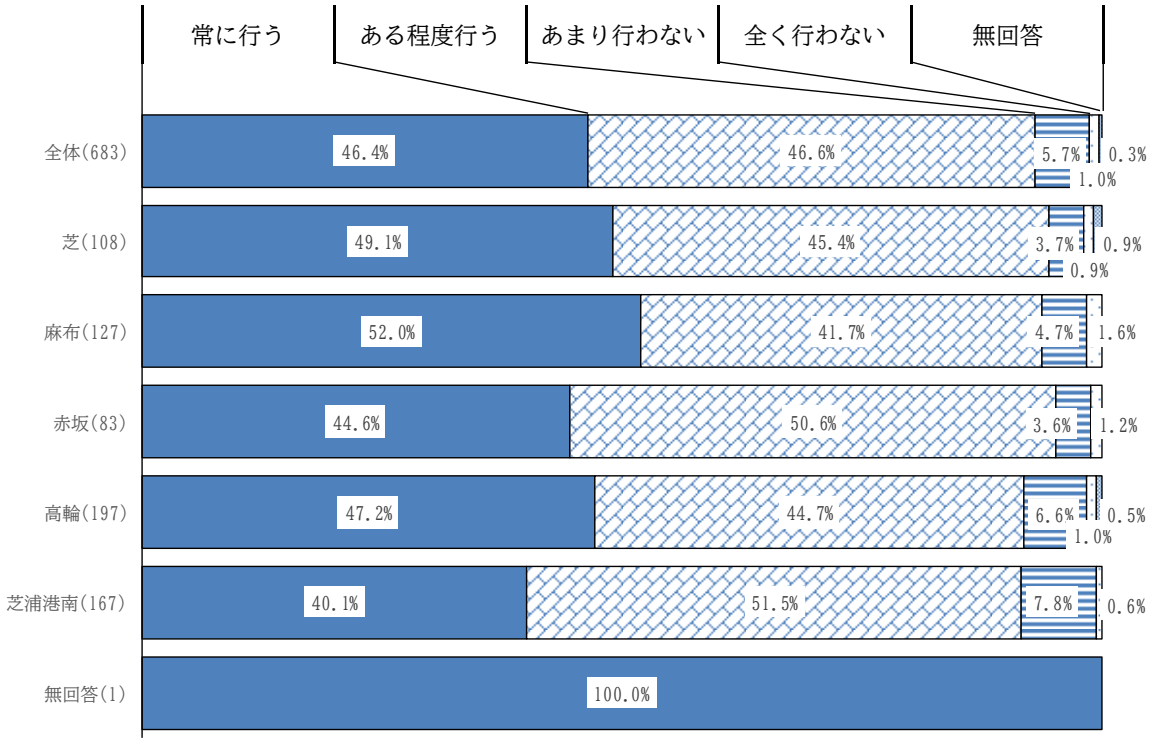
グラフ２ 冷蔵庫の中の食材を把握しているかについて（年代） n=683



【居住地区別】

居住地区別では、「常に行う」が麻布地区で 52.0%と最も高くなっています。また、「ある程度行う」が芝浦港南地区で 51.5%、赤坂地区で 50.6%となっており、5 割を超えています。

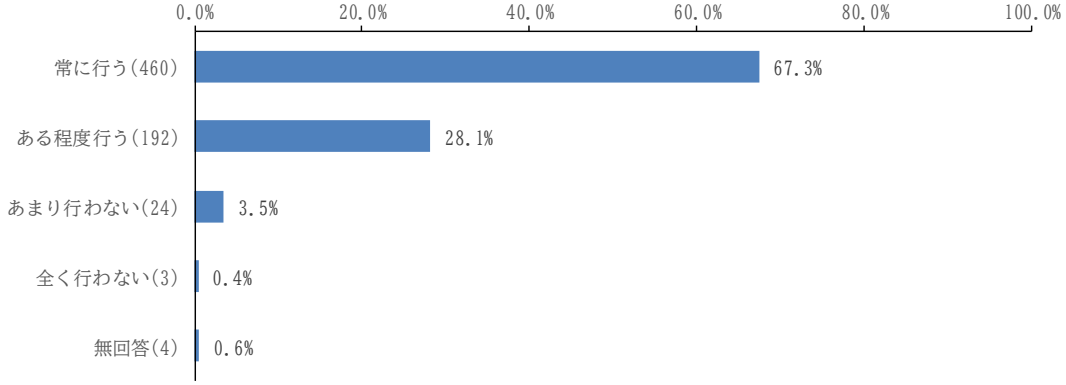
グラフ３ 冷蔵庫の中の食材を把握しているかについて(居住地区別) n=683



＜食事の際には、食べ残しをしないようにしている＞

「常に行う」が 67.3%と最も高く、次いで「ある程度行う」が 28.1%となっています。一方で、「あまり行わない」は 3.5%、「全く行わない」は 0.4%でした。

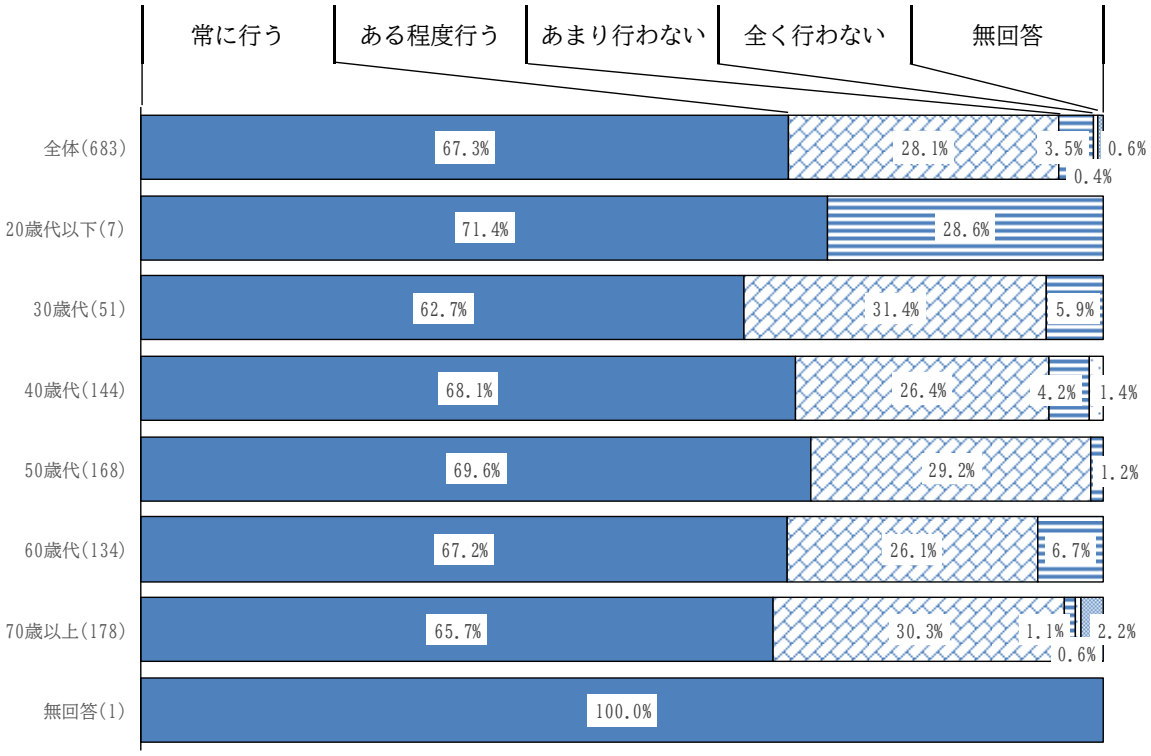
グラフ１ 食べ残しをしないようにしているかについて(全体) n=683



【年代別】

年代別では、「常に行う」が 20 歳代以下で 71.4%と最も高くなっています。30 歳代～70 歳以上の年代では、「常に行う」の割合が最も高く、次いで「ある程度行う」の割合が高くなる傾向がありますが、20 歳代以下では、「あまり行わない」が 28.6%となっており、「常に行う」の次に高くなっています。

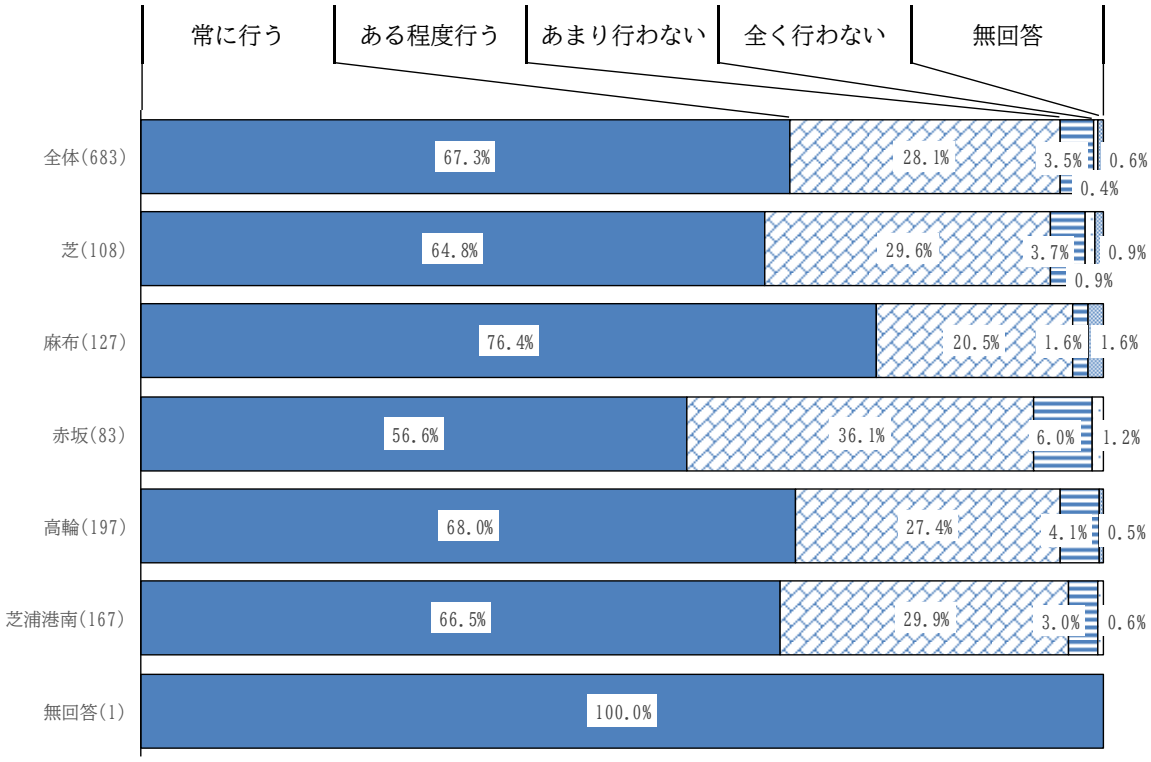
グラフ２ 食べ残しをしないようにしているかについて(年代別) n=683



【居住地区別】

居住地区別では、「常に行う」が麻布地区で 76.4%と最も高くなっています。どの地区も、「常に行う」が最も高く、次いで「ある程度行う」が高くなる傾向が見られました。

グラフ３ 食べ残しをしないようにしているかについて(居住地区別) n=683

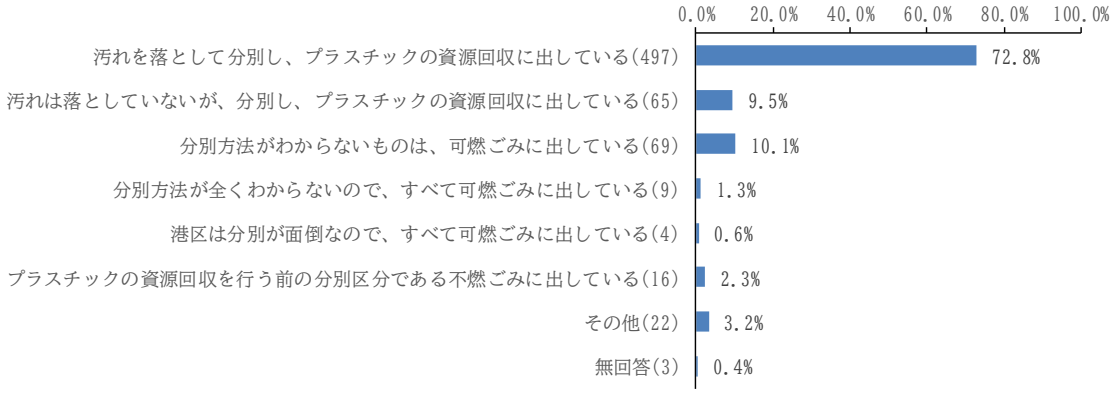


【問6】 プラスチックの分別について

【問6】区では、平成 20 年度よりプラスチックの資源回収を行っています。プラスチックの分別は、どのように行っていますか。(○は１つ)
1.汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している
2.汚れは落としていないが、分別し、プラスチックの資源回収に出している
3.分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している
4.分別方法が全くわからないので、すべて可燃ごみに出している
5.港区は分別が面倒なので、すべて可燃ごみに出している
6.プラスチックの資源回収を行う前の分別区分である不燃ごみに出している
7.その他(具体的に　　)

「汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している」が 72.8%と最も高くなっています。また、「分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している」は、10.1%となっています。

グラフ１ プラスチックの分別をどのように行っているかについて
（全体） n=685(母集団 683)



種別	合計	汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している	汚れは落としていないが、分別し、プラスチックの資源回収に出している	分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している	分別方法が全くわからないので、すべて可燃ごみに出している	港区は分別が面倒なので、すべて可燃ごみに出している	プラスチックの資源回収を行う前の分別区分である不燃ごみに出している	その他	無回答
回答数	685	497	65	69	9	4	16	22	3
割合	100.3%	72.8%	9.5%	10.1%	1.3%	0.6%	2.3%	3.2%	0.4%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

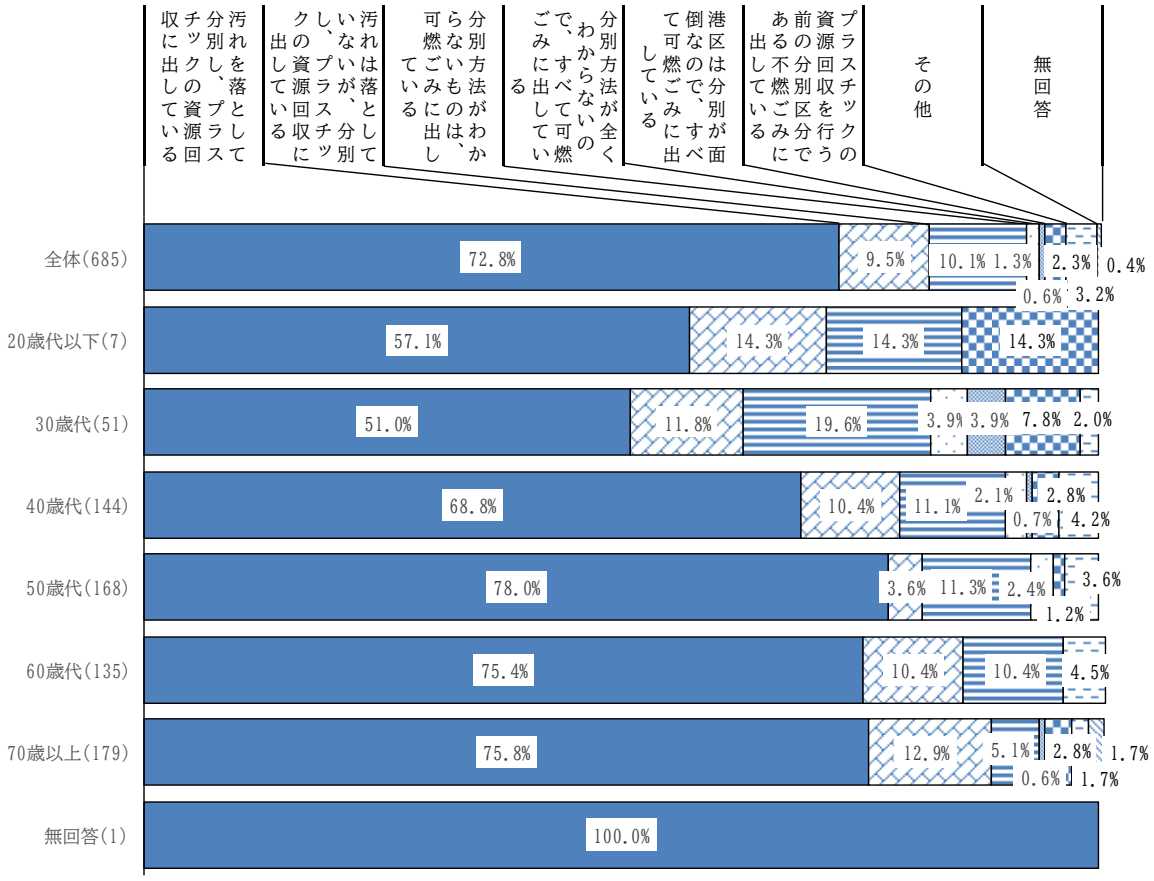
「その他」の回答（主なもの）
・　可燃ゴミは自分で出しているが不燃はお願いしています。

- マンションでプラスチック資源回収をしていると思いました。
- 汚れていないプラは資源へ、汚れているプラは可燃へ。
- 汚れたプラは迷いなく可燃ゴミ、キレイなプラは資源ゴミへ。
- 汚れがおちないものは可燃ごみに出しています。
- プラスチックに紙ラベルがはってあっても可と言われるが、理解できない。工場でどうやって分離する？できないはず、デタラメ！
- 汚れが落ちないので可燃ゴミに出している。
- 汚れを落とすのに大量の水（洗剤で油を落とす）を使う際は、可燃ゴミに出す。排水、下水に影響するのも問題になるから。
- マンションの管理人が常駐しており　厳しく分別、ゴミの管理と仕分けを行ってくれます。また、マンション住人も総じてゴミ出しへの意識は非常に高いと思います（ゴミ出しのマナーも含めて）。
- 汚れを落とすことが、汚水を増やす。ふきとりなどでゴミを増やす、と考えているので汚れ落としをしなければならない分別はムダと思っているので、分別せず、すべて可燃ゴミとして出している。
- 汚れを落としていないものは可燃ごみに出している。
- 分別方法がよく分かっていないので　集合住宅の所定のゴミ置き場へ単に置くだけである。（あとは　清掃員の方がやってくれると・・・）
- プラスチックに金具や、紙がしっかりついている物は　不燃ゴミに。
- マンションが　ゴミの管理をしてくれます　区では不便なので区のゴミ捨てを利用しないマンションに住んでいます。
- 汚れを落として分別し　マンションのゴミ捨て場に出しています。
- 汚れを落とし不燃ごみ･マンションのごみ収集場所ではプラスチックを分けて出すことができない。
- ビル全体分を業者と管理会社が整理して回収。
- 江東区有明のゴミ処理に直通しているので管路へ(台場マンション)。
- 子育てなど忙しいときは洗えないのでその時によって可燃かプラ資源。時間ある時はプラ資源。
- よごれのすぐ取れる物は洗い、油物は可燃ゴミ。
- 汚れが落ちる物は洗ってプラスチック資源へ。汚れが落ちないものは燃えるゴミに出している。

【年代別】

年代別でみると、「汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している」が50歳代で78.0%と最も高くなっています。20歳代以下、30歳代と比べてそれより上の年代は、「汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している」の割合が高くなっています。

グラフ２ プラスチックの分別をどのように行っているかについて
（年代別）n=685（母集団 683）



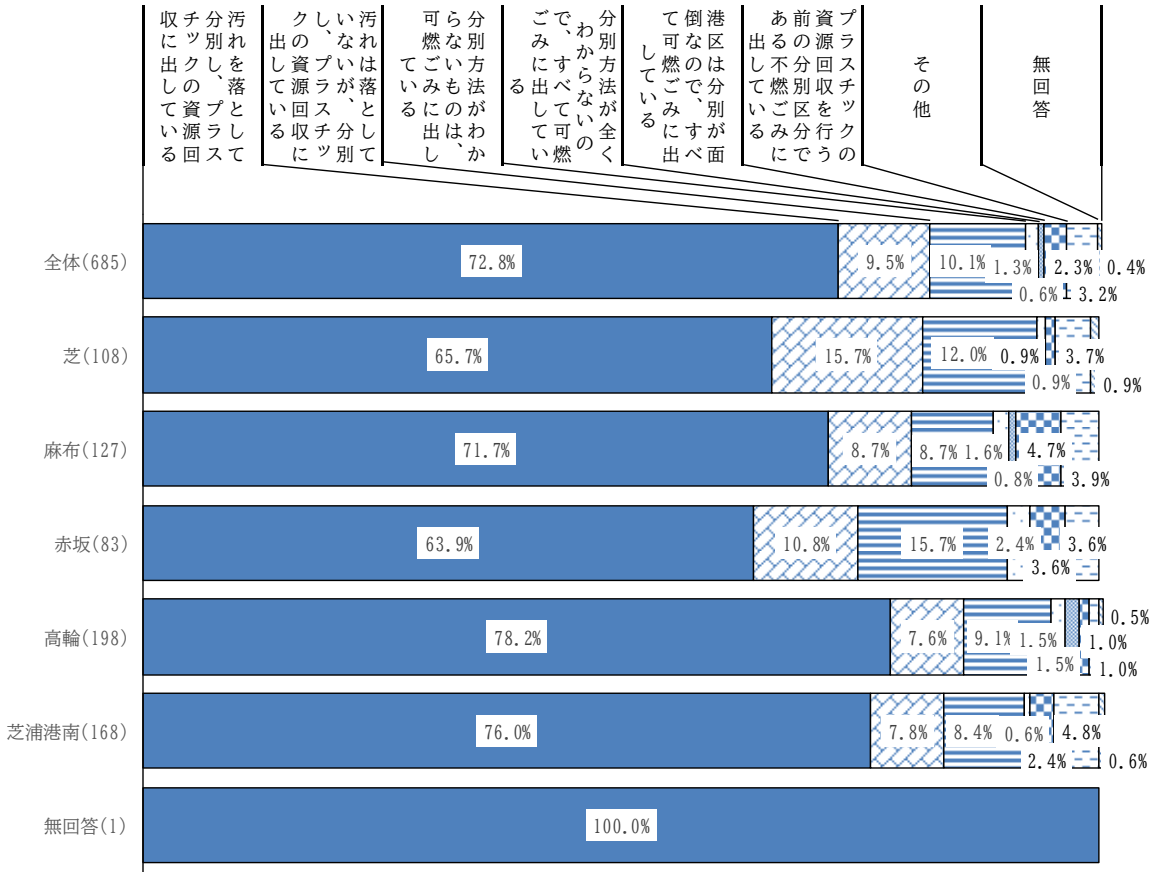
比較項目	種別	合計	汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している	汚れは落としていないが、分別し、プラスチックの資源回収に出している	分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している	分別方法が全くわからないので、すべて可燃ごみに出している	港区は分別が面倒なので、すべて可燃ごみに出している	プラスチックの資源回収を行う前の分別区分である不燃ごみに出している	その他	無回答
全体	回答数	685	497	65	69	9	4	16	22	3
	割合	100.3%	72.8%	9.5%	10.1%	1.3%	0.6%	2.3%	3.2%	0.4%
20 歳代以下	回答数	7	4	1	1	0	0	1	0	0
	割合	100.0%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
30 歳代	回答数	51	26	6	10	2	2	4	1	0
	割合	100.0%	51.0%	11.8%	19.6%	3.9%	3.9%	7.8%	2.0%	0.0%
40 歳代	回答数	144	99	15	16	3	1	4	6	0
	割合	100.0%	68.8%	10.4%	11.1%	2.1%	0.7%	2.8%	4.2%	0.0%
50 歳代	回答数	168	131	6	19	4	0	2	6	0
	割合	100.0%	78.0%	3.6%	11.3%	2.4%	0.0%	1.2%	3.6%	0.0%
60 歳代	回答数	135	101	14	14	0	0	0	6	0
	割合	100.7%	75.4%	10.4%	10.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	0.0%
70 歳以上	回答数	179	135	23	9	0	1	5	3	3
	割合	100.6%	75.8%	12.9%	5.1%	0.0%	0.6%	2.8%	1.7%	1.7%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別で見ると、「汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している」が高輪地区で78.2%と最も高くなっており、次いで芝浦港南地区が76.0%となっています。また、「分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している」は赤坂地区で15.7%となっています。

グラフ３　プラスチックの分別をどのように行っているかについて
（居住地区別）n=685（母集団683）



比較項目	種別	合計	汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している	汚れは落としていないが、分別し、プラスチックの資源回収に出している	分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している	分別方法が全くわからないので、すべて可燃ごみに出している	港区は分別が面倒なので、すべて可燃ごみに出している	プラスチックの資源回収を行う前の分別区分である不燃ごみに出している	その他	無回答
全体	回答数	685	497	65	69	9	4	16	22	3
	割合	100.3%	72.8%	9.5%	10.1%	1.3%	0.6%	2.3%	3.2%	0.4%
芝	回答数	108	71	17	13	1	0	1	4	1
	割合	100.0%	65.7%	15.7%	12.0%	0.9%	0.0%	0.9%	3.7%	0.9%
麻布	回答数	127	91	11	11	2	1	6	5	0
	割合	100.0%	71.7%	8.7%	8.7%	1.6%	0.8%	4.7%	3.9%	0.0%
赤坂	回答数	83	53	9	13	2	0	3	3	0
	割合	100.0%	63.9%	10.8%	15.7%	2.4%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%
高輪	回答数	198	154	15	18	3	3	2	2	1
	割合	100.5%	78.2%	7.6%	9.1%	1.5%	1.5%	1.0%	1.0%	0.5%
芝浦港南	回答数	168	127	13	14	1	0	4	8	1
	割合	100.6%	76.0%	7.8%	8.4%	0.6%	0.0%	2.4%	4.8%	0.6%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が100%を超える場合があります。

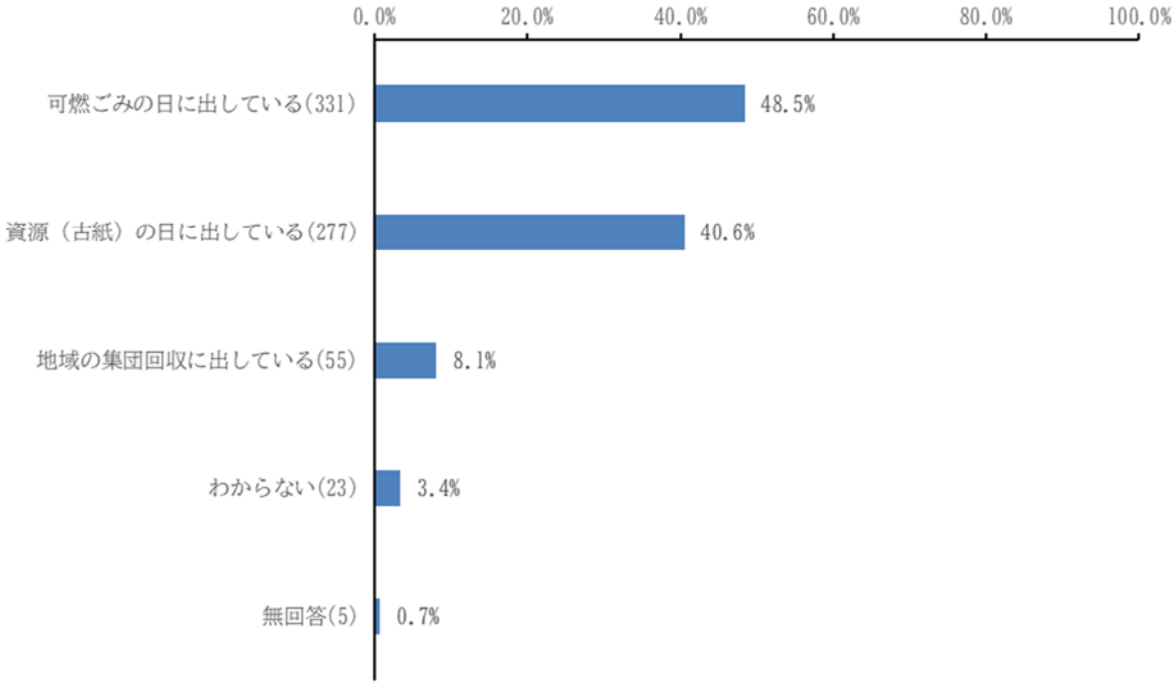
【問7】 その他再生可能紙の出し方について

【問7】 その他再生可能紙(菓子箱、はがき、トイレットペーパーの芯等)は、どのように収集・回収に出していますか。(○は１つ)
1.可燃ごみの日に出している　　2.資源(古紙)の日に出している
3.地域の集団回収に出している　　4.わからない

「可燃ごみの日に出している」が 48.5%と最も高く、次いで、「資源（古紙）の日に出している」が 40.6%となっています。

また、「地域の集団回収に出している」は、8.1%でした。

グラフ１ その他再生可能紙の出し方について(全体) n=691(母集団 683)



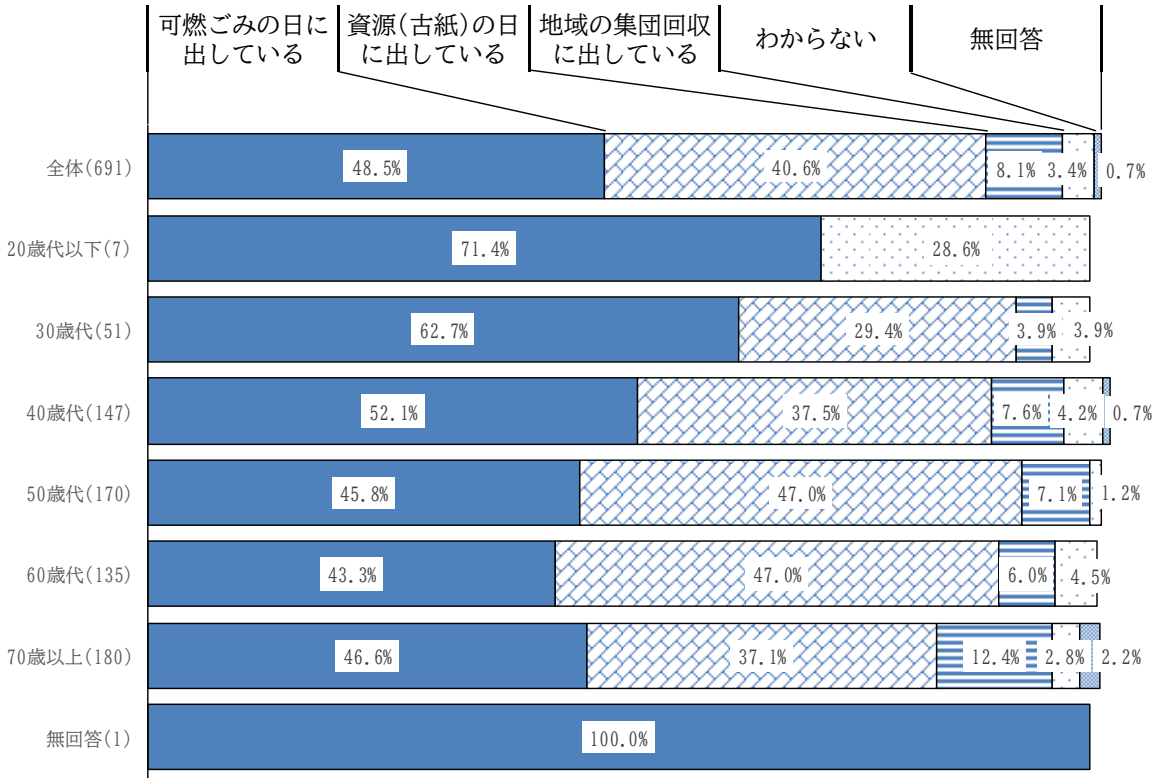
種別	合計	可燃ごみの日に出している	資源（古紙）の日に出している	地域の集団回収に出している	わからない	無回答
回答数	691	331	277	55	23	5
割合	101.2%	48.5%	40.6%	8.1%	3.4%	0.7%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【年代別】

年代別では、「可燃のごみの日に出している」が 20 歳代以下で 71.4%と最も高く、次いで、30 歳代で 62.7%となっています。年齢が上がるにつれて、「資源（古紙）の日に出している」の割合が高くなる傾向が見られます。

グラフ２ その他再生可能紙の出し方について（年代別） n=691（母集団 683）



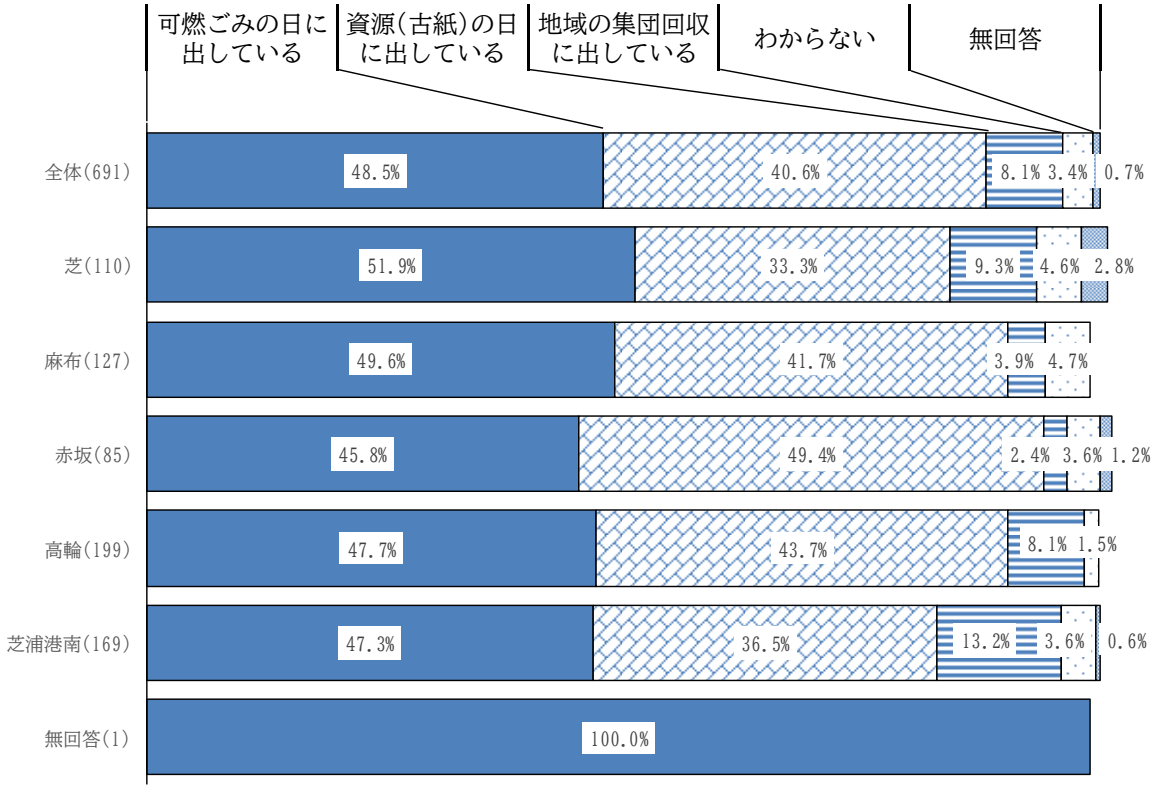
比較項目	種別	合計	可燃ごみの日に出している	資源(古紙)の日に出している	地域の集団回収に出している	わからない	無回答
全体	回答数	691	331	277	55	23	5
	割合	101.2%	48.5%	40.6%	8.1%	3.4%	0.7%
20 歳代以下	回答数	7	5	0	0	2	0
	割合	100.0%	71.4%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%
30 歳代	回答数	51	32	15	2	2	0
	割合	100.0%	62.7%	29.4%	3.9%	3.9%	0.0%
40 歳代	回答数	147	75	54	11	6	1
	割合	102.1%	52.1%	37.5%	7.6%	4.2%	0.7%
50 歳代	回答数	170	77	79	12	2	0
	割合	101.2%	45.8%	47.0%	7.1%	1.2%	0.0%
60 歳代	回答数	135	58	63	8	6	0
	割合	100.7%	43.3%	47.0%	6.0%	4.5%	0.0%
70 歳以上	回答数	180	83	66	22	5	4
	割合	101.1%	46.6%	37.1%	12.4%	2.8%	2.2%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【居住地区別】

居住地区別では、「可燃のごみの日に出している」が芝地区で 51.9%と最も高く、次いで麻布地区で 49.6%となっています。一方で、「資源（古紙）の日に出している」が赤坂地区では 49.4%で、「可燃のごみの日に出している」を上回りました。

グラフ３ その他再生可能紙の出し方について（居住地区別） n=691（母集団 683）



比較項目	種別	合計	可燃ごみの日に出している	資源(古紙)の日に出している	地域の集団回収に出している	わからない	無回答
全体	回答数	691	331	277	55	23	5
	割合	101.2%	48.5%	40.6%	8.1%	3.4%	0.7%
芝	回答数	110	56	36	10	5	3
	割合	101.9%	51.9%	33.3%	9.3%	4.6%	2.8%
麻布	回答数	127	63	53	5	6	0
	割合	100.0%	49.6%	41.7%	3.9%	4.7%	0.0%
赤坂	回答数	85	38	41	2	3	1
	割合	102.4%	45.8%	49.4%	2.4%	3.6%	1.2%
高輪	回答数	199	94	86	16	3	0
	割合	101.0%	47.7%	43.7%	8.1%	1.5%	0.0%
芝浦港南	回答数	169	79	61	22	6	1
	割合	101.2%	47.3%	36.5%	13.2%	3.6%	0.6%
無回答	回答数	1	1	0	0	0	0
	割合	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※表中の「割合」は、母集団に対する回答数の割合です。本問では、複数の選択肢に対して回答があった場合、それも含めて集計していますので、合計が 100%を超える場合があります。

【自由意見】

ごみの分別全般について

- ごみ分別の啓蒙活動をしてほしいです。ごみを何でも一緒にして捨てている人がたくさんいて困ります。
- 過日ペットボトルは可燃ごみで良いとの広報みなとにお知らせがあったような思いがありますがいかがなものでしょうか？もう一度広報でお知らせ頂ければ幸いです。
- 管理組合の指示による分類に従っています。
- 分別少なくゴミ出しできる他区があります。港区の分別はとても細かすぎます。高齢化で分別がますます大変になると思います。分別が少なくなるように焼却場(もえるゴミ・もえないゴミ・プラ一緒に)焼却できるように考えて欲しいです。
  ※ 現在居住しているマンションでは管理会社が契約している清掃業者が毎日ごみを回収してごみと資源を分別していますので。
- できる限り細かく分類しています。もっとピンポイントで回収して頂ければ、もっと協力できます。住まいのゴミ置場をみると、分別したつもりでも中途半端な為、再度係の人がキレイに分別しなおしていますし、度々そういった場面を見聞きします。半端な分別は迷惑では？ 有料にはせずとも何とかして徹底した分別にさせられるようにつとめるべきです。リサイクルリユース重視し、個人だけでなく企業へも働きかけ温暖化を防ぎましょう
- 港区の防災アプリの中に入れるか、又はＳＤＧｓのテーマで資源活用・ゴミ分別の専用アプリを新設してはいかがでしょうか。勤労者は忙しく、ゴミ分別の意識が低いと思われます。ご検討の程、宜しくお願いします。
- 自治会がしっかりやっているので、こちらも守って生活出来ていると思います。集合住宅の利点だと思います。役員の方々のお力だと思います
- 集合住宅の場合は、管理人が居てチェックするので区分等は守られていると思う。問題と思うが、無分別のところには収集した際、管理人や責任者に申し入れることとすべきか？協力を願う。

ごみの品目ごとの出し方について

- マンションで担当している人たちが大まかに分類しておくと、細部に分けてもらえる。
- マンション棟のゴミ出しルールもあるので、この質問(区分け)はわかりづらいです。
- 台場は管路収集。びん缶ダンボールは別。
- マンションの設置場所に分けて捨てる。
- ペットボトル専用の回収、資源プラの表現が正しいのかが分かりません。
- マンションの管理人さんが出しているのでわからない。
- 建物内では分けていますが、その先に関しては未確認。
- 集合住宅です。管理組合の指示でダンボール、新聞等、ビン・カン、可燃物、不燃物ペットボトル、資源プラスチック等の分類で出しています。
- 集合住宅内にて分別回収処理されており、基本的には分別している。乾電池は、分別箱はないが袋に分けて出しており適切に処理されているはず。

- 専用のＢＯＸに着られる物は引越屋が引き取った衣類と同じ。
- 普段は即答できないので一覧表を見ながら出します(場合によりゴミセンターにＴＥＬし確認します！)。
- マンションのゴミ置き場に分別して置いている。管理事務所がきちんと資源ゴミとして出しているかは不明。衣類シーツ・カーテン→ゴミ置き場に分別の場所がない。
- 集合住宅の集塵室に各所コーナーがあり、それらのゴミは管理組合で雇った担当者が区の規則に従って出していると思われる。住民は集塵室の規則に従い分別している。
- プラスチックの資源ゴミ回収で近所との考えの差について、近所ではペットボトルについては資源回収としているのでそれに従っています。ペットボトル以外のプラスチックについては、近所では不燃ゴミとしています。近所との横並びとしないとなかなか。区の考え方と異なるので考え方を徹底しなければと思います。

収集・回収サービスについての満足度

- 衣類について　港区は使用可能なものだけを資源回収、その他は可燃ゴミ。改善の余地あり。家庭内の鉄クズ、金属はもえないゴミ、他の市では資源ゴミとして回収している。改善の余地あり。
- コストがかかるはずの細かな分別法、余り守ろうとしない人も多いようです。楽な方に流れる人が多いので、啓蒙に励む傾向が見られない。このままではどっちつかずの感否めず。
- 年末は、12/29、12/30 に回収して頂き、大変感謝しております。
- ここでいうことでないのかもしれませんが、ごみ捨て場を使う方が、その周辺の住民だけでないことが不満です。通りがかりの人とか、その周辺のお店を利用した人がきたならしく捨てているので、いつもカラスが散らかしたり、掃除が大変です。本当にひどいです。ゴミのすて方のマナー、なんとかならないかと思います。
- マンションのゴミ収集サービスが行き届いている。
- マンションの清掃員がいる時間帯の収集を望む。土曜日午後は外していただきたい。(清掃員の勤務はお昼まで)。
- 各家庭のゴミはきちんと分別してゴミ集積室に朝８時半迄に出しておくと管理人さんが処理して下さるので、大変たすかっております。
- 港区にきて、住民の分別意識の低さにおどろきました。区がサービスを充実することも大事ですが、住民があたり前のように有効な分別をすることがなにより大事だと思います。そのためには幼小中といった小さい頃からの教育を充実させ、子供が大人を変えていくくらいの事が必要だと思います。

食品ロスについて

- 企業などで廃棄する商品を区のイベントで配布してはどうだろう。消味期限間近であることをきちんと広報し、食品ロスの観点から、運動を理解してもらえれば、協力者や理解者が増えると思う。私は、３名子供がいるが、そのような食材を給食で使ってもらっても構わない。むしろＳＤＧｓとの話題を交えて、勉強する機会にして欲しい。ちょっと攻めの施策ですが「港区」だからこそできる気がする。

- 衣料なども含め、売れないものを作っている。肉のトレイなど過剰包装が多すぎる。
- 生ゴミは可燃と聞いています。都会の中では、大変困難かとは思いますが、実家ではたい肥にしています。極力運ぶようにしています。立派な資源と考えています。なんらか工夫をして、回収し、リサイクル出来ないかと常々考えていますが…。
- 地区のお店の廃棄食品をどうにか集めて、生活に困ったりしている人達の手に渡せる事はできないかなと、常々思います。

食品に対する態度について

- 作ったものを残す事を極力嫌う為多めには絶対作らない。
- 消費期限のリミットを知りたい。調理は買ってきたものはすべて腐らない様に調理してストックする。残さず調理して冷凍する。残したものは次にアレンジして出している。
- 食事の際には、食べ残しをしないようにしている→食べ切れない分は、後日食べたり、手を加え食べ切るよう利用している。
- 多めに作って冷凍する物もある。食材に応じて加熱をして冷凍保存している。

プラスチックの分別について

- ゴミ分別一覧表を改めて配布されてはいかがですか(イラスト式でわかりやすいタイプ)。我が家にはありますが。
- マイクロプラスチックの問題が深刻です。個々での対策も必要ですが身近な自治体として区にも具体的な対応対策を、区民に働きかけて、実行して欲しいと考えています。個人の力では、限界がありますので。
- マンションのゴミ区別置場に資源プラスチックという場所がない。
- もやせるプラスチックゴミの日として認識している
- 知らなかったので気をつけます。
- 「ごみの分け方　出し方」　（平成 20 年 10 月 1 日から）のちらしを今でも持っているが、同じような分かりやすいチラシを区民に配っていただけると有難い（５年に１回くらいは新しいチラシを)。
- サラダ油の空き容器など内部のぬめりがどうしてもとれないものをどう出すべきかいつも疑問です。
- プラスチックに貼っているシールをはがすのが大変な手間がかかる！
- 再利用価値よりも洗浄コストの方が上回ってしまいそうなもの　（例　お肉のパックにかかっているラップ、納豆の表面につけられている薄いビニール等）に関しては、可燃ゴミに捨てています。

その他再生可能紙の出し方について

- マンションで常時受付。
- リサイクル率向上のためにはマンション管理人の教育、指導を！私は、その他再生可能紙は菓子箱などはのりが付いた貼り合せ部分を開いて、もとの厚紙の形に平らにのばした上で、いろいろな再生可能紙をまとめてデパート等の紙袋の中に入れ、持ち手部分が紙以外の素材の場合はハサミでとりのぞいた上で回収に出していますが、マンション管

理人がこれを可燃ゴミとしてすてています。回収率向上のためには管理人への指導が欠かせないのではないでしょうか。

- ごみ集積所での収集の方法が確立されていません。
- 24 時間回収ＯＫのマンションなので、再生可能紙がたまったタイミングでマンションのゴミ捨て場に出しています。
- シュレッダーし、可燃ゴミでそれぞれ出しています。→改めます。
- ダストシュートに投入。
- はがきは郵便局へ、大きな菓子箱は資源ゴミへ、小さな箱、1つだけなら可燃ゴミへ。
- マンションの置き場からいつ搬出されているかまでは把握していない。
- 以前は細かく分別して資源ごみになれるようにと考えて出していましたが、洗剤の入っていたボール箱などは、ニオイがあるので資源としてはダメと言われ、また、お歳暮などにいただく魚が入っていた箱、佃煮の箱などは可燃ゴミとなってしまいます。
- 手紙、はがきは可燃ごみで出してます。
- 住まい内の分別箇所に出しています
- 毎日各階クリーンステーションに回収にくるのでわからない。
- ハガキは個人情報の問題があるので、シュレッダーにかけたりやぶいたりして、可燃ゴミにだしています。
- ゴミ置き場の資源ゴミのコーナーに出している。但しはがきは個人情報が含まれているので　読めないようにして可然ゴミとして出している。
- はがきはあて名が気になるので、可燃ゴミで出しています。
- マンションなので　清掃員が判断する場合が多い。
- 再成可能紙の回収については、周知できていないように思います。マンション内のゴミを見ても、港区内の他の方に聞いても知らない人がほとんどでした。
- 再生可能紙→マンションに分別回収スペースがない　①資源：カン　ビン　ペット　新聞/雑誌　プラスチック　②可燃　③不燃　④再生可能紙のスペースを設置してほしい。
- 私の住むマンションでは、ゴミ収集日に個々がゴミを出すのではなく、ゴミ置き場に出し管理事務所が分別して出しています。衣類など古布を出すコーナーがなかったり、菓子箱などを資源ゴミとして出しているのか疑問があります。プラスチックゴミとリサイクルマークのある空き容器も分別して回収していないです。
- マンションにすんでいる者は買取りであれ、賃貸であれ、そのマンションの管理規定通りにやってます。収集日に必ずでなく、いつでも、指定のポリバケツに入れており、マンションの中でも、時々問題になっております。管理人さんが大変です。
- 再生可能紙のみまとめているが、マンション内では可燃ゴミ置き場に出すことになっている。マンション内の収集の方がその後どうしているのか不明。
- 再生可能紙を再生可能紙として出すことをしない(知らない)人がとても多いと感じている。一層のＰＲをしてほしい。

アンケート全般について

- その他として、個人の意見を書く欄が欲しかったです。

- 文字が大きくて見易いが紙資源の浪費になりかねない。Ｗｅｂ回答も考慮下さい。おそらく個人情報保護が難しいからでしょうか。
- どのような意見があり、反映しているのかどうかわからない
- 住宅内の役員会でもこのアンケートと同じ課題に終始。在住すべての人にどの様に徹底して行けるか議論しています。

その他のご意見

- 港区のごみ回収について気になる点　①金属のリサイクルは行わないのか?→特にビンのふたスクリューキャップはアルミが多いので、なぜリサイクルしないのかと疑問に思う→回収箱にいれてあるビンには、そのままふたをしていることが多く、リサイクル業者の負担になるのでは?　②汚れている資源ゴミについて　プラスチックでも、汚してしまったものを（A）洗ってリサイクルに出す→水が必要下水が汚れるデメリット（B）可燃ゴミで出す、処理で考えた場合、どちらを選ぶべきか教えてほしい。　③プラスチックゴミは本当に活用されているのか?→以前中国やアジアへのプラゴミの輸出ができなくなったというニュースを見たので　④今後ますます増えるであろう、ダンボールについて　通販利用が高まる中、１度のみの利用で回収される段ボールを、効率よくリユースする方法を市民と考えられたらいいと思う。
- 粗大ごみの予約可能日が先すぎるのは、できれば改善していただけると有難い。
- 清掃集めの方は本当に御苦労様です。ゴミ集合場所の日を曜日を守らない人がいてそういう人に限って分別してない。これが一番頭にくる。
- 粗大ゴミ回収で大きな物で室内までおいでいただいた時とても手際良く、気持ち良い対応で心から感謝しています。
- レジ袋の有料化は、低炭素化にさほど役立つとは思えない。一方、生活民にとってはバカにできない大きな負担となっている。愚策と言ってよいのではないか！再考願いたい。
- リサイクルのカン、ビン用の箱、いつも出しっぱなしで町会に言ってもしまわないのですが、出しっぱなしはやめてほしい。
- 常日頃からごみの収集処理など感謝していましたが、昨年、本年、コロナ禍で大変な時にごみの収集処理をしている方特に感謝しております。有難うございます。御身体に気を付けてよろしくお願い申し上げます。

３　資料　調査票

令和２年度（2020 年度）
区政モニターアンケート

【テーマ】

港区の清掃・リサイクル事業について

ご回答にあたってのお願い

●あて名のご本人がお答えください。
●ご記入にあたっては、以下の要領でお願いいたします。
① ご回答には、濃い鉛筆か黒または青のボールペン・万年筆をお使いください。
② ご回答は、直接このアンケート調査票にご記入ください。
③ ご回答は、あてはまる項目の番号を○で囲んでください。なお、数が指定されている場合は、指定された数だけ選んでください。
④ ご回答で「その他」を選択した場合は、その番号を○で囲み、（　　）内に具体的な内容をご記入ください。

●ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、
１月 14 日(木)まで に郵便ポストへご投函ください。

港区企画経営部区長室

清掃・リサイクル事業に関するアンケートについて

区では、「港区一般廃棄物処理基本計画」に基づき、これまでもごみの減量や資源化を促進するための各種施策を展開してきました。

一方、区民のごみと資源の分別状況に関しては、9割以上の区民が「きちんと分別している」「だいたいは分別している」と回答している一方で、平成 30 年度に実施した排出実態調査では、可燃ごみ・不燃ごみに、紙類やプラスチック類などの資源が一定量含まれていることが確認されるなど、区民意識と排出実態にギャップが生じており、一層の分別意識の向上が不可欠となっています。

また、日本国内で約 640 万トン廃棄されている食品ロスについては、令和元年 10 月に食品ロス削減推進法が施行され、令和 12 年までに家庭系・事業系ともに食品ロス量を半減させることが数値目標として掲げられました。多様な主体が連携した上で、食品ロス削減の取組を推進していくことが求められています。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「新たな生活様式」の普及・定着により、家庭でのライフスタイルは変容しており、今後もごみ・資源の排出実態を注視する必要があります。

こうした家庭ごみを取り巻く環境の変化の中で、区が実施してきたごみの収集・資源循環施策に関する満足度や、資源とごみの分別に関する意識を伺い、区民サービスの向上に向けた今後の取組の参考にさせていただくため、本調査を実施します。

■ あなたご自身のことについて、お伺いします。

F1 あなたの年代は。（○は1つ）

1. 19歳以下	**2.** 20歳代	**3.** 30歳代
4. 40歳代	**5.** 50歳代	**6.** 60歳代
7. 70歳以上		

F2 あなたのご職業は。（○は1つ）

1. 自営業・家族従業者	**2.** 会社員・公務員・パートなど勤め人	**3.** 学生・生徒等
4. 家事専業	**5.** 無職	**6.** その他

F3 あなたの世帯は。（○は1つ）

1. 単身	**2.** 2人以上

F4 あなたの住んでいる住居の形態は。（○は1つ）

1. 戸建て	**2.** 集合住宅

F5 あなたは港区に住んで何年になりますか。（○は1つ）

1. 3年未満	**2.** 3～5年未満
3. 5～10年未満	**4.** 10～20年未満
5. 引っ越してきてから20年以上	**6.** 生まれてからずっと港区に住んでいる

F6 あなたのお住まいはどの地区ですか。（○は1つ）

地　区	町　丁　目
1. 芝	芝1～5丁目、三田1～3丁目、海岸1丁目、東新橋1・2丁目、 新橋1～6丁目、西新橋1～3丁目、浜松町1・2丁目、 芝大門1・2丁目、芝公園1～4丁目、虎ノ門1～5丁目、 愛宕1・2丁目
2. 麻布	麻布狸穴町、麻布永坂町、南麻布1～5丁目、元麻布1～3丁目、 西麻布1～4丁目、六本木1～7丁目、麻布台1～3丁目、 麻布十番1～4丁目、東麻布1～3丁目
3. 赤坂	元赤坂1・2丁目、赤坂1～9丁目、南青山1～7丁目、 北青山1～3丁目
4. 高輪	三田4・5丁目、高輪1～4丁目、白金1～6丁目、白金台1～5丁目
5. 芝浦港南	海岸2・3丁目、芝浦1～4丁目、港南1～5丁目、台場1・2丁目

■ 清掃事業について

問1 ごみの減量のためには、「分ければ資源」と言われるように、ひと手間加えていただくことが大切ですが、あなたはごみと資源を分別していますか？（○は１つ）

1.	きちんと分別している
2.	だいたいは分別している
3.	あまり分別していない
4.	全く分別していない
5.	その他（具体的に　　）

問 2 あなたのご家庭では、下記の表に記載の品目をどのように収集・回収に出していますか。出し方の主な方法について、品目ごとに、該当する番号に○をつけてください。（1 つの品目につき○は１つ）

品目＼主な方法		区の収集						町会・自治会等の集団回収※3	販売店への返却・販売店の回収	業者による廃品回収	わからない	その他	発生しない（該当なし）
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源	資源プラスチック	拠点回収（総合支所等に設置している回収ボックス）						
紙類	新聞	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	雑誌等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	段ボール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	紙パック	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	その他再生可能紙（菓子箱等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
飲食用びん類		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
飲食用缶類		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
プラスチック類	ペットボトル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	容器包装プラスチック※1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	製品プラスチック※2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
乾電池		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
衣類		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
シーツ・カーテン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

※1：商品の容器や包装材として利用されているプラスチックのうち、ペットボトル、食品トレイ以外のものです。プラマークがついています。
※2：プラスチック製のバケツ、ハンガー、おもちゃなど、商品としてのプラスチックです。
※3：集団回収とは、地域の方々が自主的にグループを作り、家庭から出る新聞や雑誌、缶、びんなどを集めて資源回収業者に引き渡し、リサイクルする仕組みをいいます。集団回収団体には区から報奨金や補助用具の支給、あき缶プレスの貸し出しを行っています。

問 3 あなたは、ごみ・資源の収集サービス全般についてどの程度満足していますか？（○は１つ）

1. 満足している
2. だいたい満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない
5. その他（具体的に
）

■ リサイクル事業について

～食品ロスとは～

食べられるのに捨てられてしまう食品のことで、日本では１日１人あたりお茶碗１杯分程度の食品ロスが発生しています。食品ロスが発生する原因は、①直接廃棄（食品を直接すててしまうこと）、②過剰除去（調理の際に野菜の皮等を厚くむきすぎること等）、③食べ残しが大部分を占めています。

問４ あなたは、食品ロスという言葉を知っていますか。（○は１つ）

1. 知っているし、深刻な問題と考えている
2. 知っているし、意味も分かる
3. 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
4. 知らない

問５ あなたの食品に関する態度について伺います。下記の表に記載の項目に関し、あなたはどのような態度を取っていますか。取っている態度について、項目ごとに該当する番号に〇をつけてください。（1 つの項目につき〇は１つ）

態度 項目	常に行う	ある程度行う	あまり行わない	全く行わない
賞味期限を過ぎた食品は、食べられるか否かを自分で判断して食べるようにしている	1	2	3	4
調理の際には、食べきれる分の量を調理するようにしている	1	2	3	4
調理の際には、食材を使いきるようにしている	1	2	3	4
冷蔵庫の中の食材を把握している	1	2	3	4
食事の際には、食べ残しをしないようにしている	1	2	3	4

問 6 区では、平成 20 年度よりプラスチックの資源回収を行っています。プラスチックの分別は、どのように行っていますか。（〇は１つ）

1. 汚れを落として分別し、プラスチックの資源回収に出している
2. 汚れは落としていないが、分別し、プラスチックの資源回収に出している
3. 分別方法がわからないものは、可燃ごみに出している
4. 分別方法が全くわからないので、すべて可燃ごみに出している
5. 港区は分別が面倒なので、すべて可燃ごみに出している
6. プラスチックの資源回収を行う前の分別区分である不燃ごみに出している
7. その他（具体的に　　）

問 7 その他再生可能紙（菓子箱、はがき、トイレットペーパーの芯等）は、どのように収集・回収に出していますか。（○は１つ）

1. 可燃ごみの日に出している
2. 資源（古紙）の日に出している
3. 地域の集団回収に出している
4. わからない

以降は、区政情報の発信や区への意見・提案の伝えやすさ等についてお伺いします。
本アンケートのテーマ「港区の清掃・リサイクル事業について」とは別の内容となりますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

■ 区政情報の発信や区民意見の区政への反映について

区では、広報みなとや区ホームページをはじめ、ケーブルテレビや FM ラジオ、Twitter や LINE といった SNS やデジタルサイネージ等、多様な手段を活用して区政情報を発信しています。また、開かれた透明性の高い区政の推進、区民参画の推進のために、皆様から区政に対するご意見・ご提案等をいただき、信頼される区政の実現をめざすとともに区政運営の参考とさせていただきます。
ついては、区から発信される区政情報の状況や、区への意見や提案の伝えやすさ等について、どのような印象をお持ちかお答えください。

問1　区が発信する区政情報が届いていると思いますか。（○は１つ）

1. とても思う
2. 思う
3. やや思う
4. あまり思わない
5. 思わない

問2　区政情報について、情報を見つけやすく、表現がわかりやすいと思いますか。（○は１つ）

1. とても思う
2. 思う
3. やや思う
4. あまり思わない
5. 思わない

問3　区へ意見や提案をしやすいと思いますか。（○は１つ）

1. とても思う
2. 思う
3. やや思う
4. あまり思わない
5. 思わない

問4　区民の声が区政へ反映されていると思いますか。（○は１つ）

1. とても思う
2. 思う
3. やや思う
4. あまり思わない
5. 思わない

ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、切手を貼らずに同封の封筒に入れ、

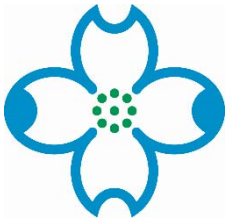
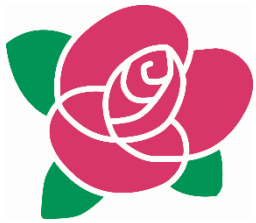
1月14日(木)まで にご投函ください。

刊行物発行番号　2020163-5861

令和２年度（2020 年度）
区政モニターアンケート調査報告書

令和３年（2021 年）３月発行

発行　港区企画経営部区長室
東京都港区芝公園１－５－25
電話（03）3578－2111（代表）

区の木	区の花	
		
ハナミズキ ■ミズキ科 北米原産 外来種 落葉広葉樹	アジサイ ■ユキノシタ科 日本（関東南部）原産 落葉広葉樹 1.5 ～ 2.0m	バ ラ ■バラ科 日本、中国、欧州原産 常緑落葉低木つる

港区のマークは、昭和 24 年７月 30 日に制定しました。
旧芝・麻布・赤坂の３区を一丸とし、その象徴として
港区の頭文字である「み」を力強く、図案化したものです。

古紙配合率70%再生紙を使用しています

港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。
この報告書は、古紙を活用した再生紙を使用しています。